

報告第 27 号

公益財団法人大田区文化振興協会の経営状況に関する書類の提出について
地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、公
益財団法人大田区文化振興協会の下記の書類を提出する。

令和 6 年 6 月 19 日

提出者 大田区長 鈴木 晶 雅

記

公益財団法人大田区文化振興協会の経営状況に関する書類

- 1 令和 5 年度事業報告書
- 2 令和 5 年度決算書
- 3 令和 6 年度事業計画書
- 4 令和 6 年度予算書

**令和5年度
(2023年度)**

事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日



公益財団法人 大田区文化振興協会

目 次

1	令和5年度事業報告の概況	1
2	事業一覧	2~26
	(1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業【定款第4条第1号関係】	
	(2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業【定款第4条第2号関係】	
	(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業【定款第4条第3号関係】	
	(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業【定款第4条第4号関係】	
	(5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業【定款第4条第5号関係】	
	(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業【定款第4条第6号関係】	
3	経費内訳	26
4	理事会及び評議員会に関する事項	27~29
	(1) 役員等に関する事項	
	(2) 役員会等に関する事項	
5	附属明細書	29

1 令和5年度事業報告の概況

令和5年度は中期事業計画（令和元年度～5年度）の最終年度にあたるため、過去4年間の事業や施設管理の実績及び新型コロナウイルスの5類への移行をふまえ、中期事業計画総仕上げの観点に立って、積極的な取組に努めました。事業の実施にあたっては、大田区民プラザが特定天井改修その他工事で休館していたため（再開は令和6年7月）、大田区民ホール・アプリコや大田文化の森を活用して下丸子ジャズ倶楽部やらくご倶楽部などの主催事業を実施し、新たな客層の開拓につなげることができました。プラザの工事にあたっては、協会は区の工事に積極的に協力するとともに、工事を機に従来地下1階にあったフロントを1階に移設するなど、区民の皆様の利便性を高める改善も行っています。また、工事期間中のプラザに関わる施設予約等の窓口業務をアプリコで行い、サービスの提供を継続しました。

なお、協会が実施する文化・芸術振興事業は、従来から積極的に地域に出ることをモットーに管理代行施設以外での事業も行っております。令和5年度も田園調布せせらぎ公園やせせらぎ館での現代アート作品の展示、東京蒲田文化会館での映画イベントなどを実施し、多くの区民の皆様にご参加いただいたところです。

令和5年3月にリニューアルオープンした大田区民ホール・アプリコは、令和5年度がアプリコ開館25周年にあたることから、様々な記念コンサートを実施するとともに、新たに設置した高輝度プロジェクターを活用し、音楽と映像をコラボレーションさせた新たな形のコンサートも実施しました。また、避難訓練コンサートやバックステージツアーなど館独自の事業も行い、館としての危機対応力の向上、事業企画力の育成に努めたところです。

大田文化の森は、エレベーター部品改修工事、集会棟ITV（防犯カメラ）更新工事などを実施し、文化活動拠点施設として快適かつ安全性が確保された環境整備に努めました。また、区と連携・情報共有を密にしなが、令和6年5月からのホール特定天井改修その他工事の実施に協力しています。

各記念館では、見やすく親しみがもてるテーマを設定した魅力ある展示企画を開催し、より多くの区民に大田区の貴重な文化財産に接していただけるよう努めました。龍子記念館では、龍子作品と現代アートとのコラボレーション企画を行いました。熊谷恒子記念館は施設の延命化工事により休館していますが、アプリコや池上会館などの施設で出張展示を開催し、鑑賞の機会を確保しました。

協会が実施する事業を効果的にPRするため、情報誌『Art Menu』の作成や各種SNSを含めたメディアを活用した情報発信を行いました。区内の文化・芸術情報を集めた情報紙『ART bee HIVE』のPR強化のため、公式PRキャラクター『リズビー』の商標登録を行いました。さらに、各館単位にXへの書き込みを行うなど、新たな層にアプローチする広報拡大を実施しました。

引き続き、「文化振興を進めることで、人の存在価値を高めるとともに人生を豊かにし、個人と社会のつながりを強め交流を促進し、地域の活性化・魅力化を図ること」をミッションに掲げ、区との連携のもと職員一丸となって文化振興に取り組んでまいります。

2 事業一覧

(1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業【定款第4条第1号】

令和5年度は大田区民プラザが工事休館となったため、大田区民ホール・アプリコや大田文化の森、その他屋内外の多様な施設で音楽や伝統芸能、演劇、現代アートなど、質の高い鑑賞事業を企画し、区民が鑑賞できる機会の充実を図りました。OTAアートプロジェクトでは、大森・馬込文土村の文化資源を活用した地域密着型の事業企画を実施することで地域の魅力を発信し、潜在的な区民ニーズに応えるとともに、文化の掘り起こしを目指しました。さらに「洗足池 春宵の響」などの特色ある区の文化事業に協力し、大田区の豊かな地域文化の形成と活性化に努めました。

展示・普及事業においては、区民の誰もが身近に文化芸術に触れることができるよう、無料や低廉な料金で楽しめる公演や展示を行いました。また、若手アーティストの発掘に努めた他、アーティストを区内の学校や福祉施設へ派遣して施設内でコンサートやワークショップを行うなど、学校や地域へのアウトリーチ事業を通じて区内で良質な文化芸術に触れる機会を提供しました。

さらに、区補助金を抑制するため、引き続き各種助成金の獲得に努めました。

文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業の延べ数
来場者延べ人数 30,924人
事業数 44
(内訳) 音楽 23、伝統芸能 2、演芸 4、演劇 3、美術 10、その他 2

大田区民プラザ

工事期間中のため実施なし

大田区民ホール・アプリコ

①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY「片倉真由子ス ペシャル・クインテット」	5月18日	小ホール	音楽	B	122人	124人	101.63%
下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY「NORA スペシ ャル ラテン ユニット」	7月20日	小ホール	音楽	B	122人	135人	110.65%

下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY「井上銘アコースティックスペシャルナイト」	12月21日	小ホール	音楽	B	122人	103人	84.42%
下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY「伊波淑 Presents RAPD スペシャル LIVE フィーチャリング Perico Sambeat	1月18日	小ホール	音楽	B	122人	143人	117.21%
下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY「林正樹スペシャルユニット」	3月21日	小ホール	音楽	B	122人	80人	65.57%
アプリコお昼のピアノコンサート2023 Vol.71 野上剛	7月19日	大ホール	音楽	A	664人	273人	41.11%
アプリコお昼のピアノコンサート2023 Vol.72 長谷川愛華	11月17日	大ホール	音楽	A	664人	316人	47.59%
アプリコお昼のピアノコンサート2023 Vol.73 尾形祐香	3月19日	大ホール	音楽	A	664人	307人	46.23%
アプリコわたのナイトコンサート2023 Vol.1 上田駆	5月19日	大ホール	音楽	A	434人	210人	48.38%
アプリコわたのナイトコンサート2023 Vol.2 田子雅代	9月22日	大ホール	音楽	A	434人	252人	58.06%
アプリコわたのナイトコンサート2023 Vol.3 川口詩子	2月2日	大ホール	音楽	A	434人	218人	50.23%
Future for OPERA in Ota, Tokyo 2023 大山太輔プロデュース 子ども達とつくるオペラガラコンサート お姫さまを取り戻せ！！	4月23日	大ホール	音楽	B	812人	268人	33.00%
アプリコお昼のピアノガラコンサート2023 ファンタジック・ピアノ・ワールド	5月13日	大ホール	音楽	A	738人	383人	51.89%
フレッシュ名曲コンサート ロマンに満ちた珠玉のメロディ	6月3日	大ホール	音楽	B	660人	728人	110.30%
(共同主催事業) 南こうせつコンサートツアー2023 ～夜明けの風～	7月2日	大ホール	音楽	X	1,398人	1,204人	86.12%
～本と音楽の素敵な出逢い～ Vol.1『マチネの終わりに』	7月5日	大ホール	音楽	X	710人	429人	60.42%

Future for OPERA in Ota, Tokyo 2023 ジュニアコンサートプランナー ワークショップ Part.2 イチからつくるよ! みんなのコンサート♪〈公演制作編〉	8月20日	小ホール	音楽	B	60人	76人	126.66%
下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY 下丸子 JAZZ 大演祭 ジャズとラテンの CONCERT	9月2日	大ホール	音楽	B	878人	560人	63.78%
矢部達哉&横山幸雄 with 遠藤真理 ベートーヴェンの真髄	9月30日	大ホール	音楽	X	871人	556人	63.83%
(共同主催事業) 中村勘九郎、中村七之助「錦秋 特別公演 2023」(2回公演)	10月6日	大ホール	伝統 芸能	X	1,698人	2,318人	136.51%
~本と音楽の素敵な出逢い~ Vol.2『羊と鋼の森』	11月1日	大ホール	音楽	X	710人	668人	94.08%
小曾根真 ソロ・ピアノコンサ ート	11月19日	大ホール	音楽	X	910人	1,002人	110.11%
ジェイコブ・コーラー ピアノ・ コンサート ソロピアノ&トリオ	12月1日	大ホール	音楽	X	650人	623人	95.84%
アプリコ・クリスマスフェス ティバル 2023 くるみ割り人形と クララのクリスマス	12月16日	大ホール	音楽	B	974人	994人	102.05%
第89回新春ブラザ寄席 [アプ リコ出張編] 市馬、志らく、花 緑、三三	1月5日	大ホール	演芸	A	650人	560人	86.15%
第89回新春ブラザ寄席 [アプ リコ出張編] さん喬、喬太郎、 談笑、一之輔	1月6日	大ホール	演芸	A	650人	1,132人	174.15%
(共同主催事業) 新春!爆笑&感動!オールスタ ー大集合!? コロケ フィ ルハーモニー大音楽会(2回公 演)	1月7日	大ホール	音楽	X	2,800人	2,579人	92.11%

② 展示事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
アプリコ アートギャラリー 第1期「藤島武二・安井曾田太郎を慕った画家たち」	6月27日～ 9月24日	地下 1階	美術	B	-	-	-
アプリコ アートギャラリー 第2期「光の表現 窓辺」	9月26日～ 12月28日	地下 1階	美術	B	-	-	-
アプリコ アートギャラリー 第3期「光の表現 眩しい白」	1月4日～ 3月24日	地下 1階	美術	B	-	-	-
アプリコ アートギャラリー 第4期「光の表現 暗闇の中」	3月26日～ 6月25日	地下 1階	美術	B	-	-	-
第36回大田区在住作家美術展	10月29日～ 11月5日	展示室	美術	B	3,500人	4,625人	132.14%

③ 普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
Future for OPERA in Ota, Tokyo 2023 子ども達とつくるオペラガラコンサート お姫さまを取り戻せ！ ジュニアコンサートプランナーワークショップ Part. 1	4月9日・ 22日	大ホール他	音楽	B	30人	24人	80.00%
Future for OPERA in Ota, Tokyo 2023 ジュニアコンサートプランナーワークショップ Part.2 イチからつくるよ！みんなのコンサート♪〈公演制作編〉	7月25日 ～8月20日 全10回	小ホール他	音楽	B	12人	12人	100.00%
おおた和の祭典アプリコ特別プログラム 和太鼓体験ワークショップ in アプリコ パワフルなリズムを奏でよう！	10月1日～ 29日 全5回	Aスタジオ	伝統 芸能	B	32人	32人	100.00%
2024年度フレンドシップアーティスト オーディション（ピアノ・声楽）	9月～11月 のうち 1次、2次	大ホール他	音楽	B	6人	6人	100.00%
Future for OPERA in Ota, Tokyo 2023 ぼくも！わたしも！！オペラ歌手♪	2月4日	大ホール	音楽	B	60人	59人	98.33%

Future for OPERA in Ota, Tokyo 2023 TOKYO OTA OPERA コーラス オペラ合唱団によるミニコンサート(公開リハーサル付き)	2月23日	大ホール	音楽	B	500人	464人	92.80%
大田区 JHS ウィンドオーケストラ 春風コンサート	3月3日	大ホール	音楽	B	500人	486人	97.20%
Talk「つながる仕事場」(OTA アートプロジェクト)	3月23日	展示室	美術	B	40人	28人	70.00%

大田文化の森

①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
下丸子らくご倶楽部(文化の森出張編) 彦いち、志ら乃、馬るこ、立川談笑	4月28日	ホール	演芸	B	176人	205人	116.47%
下丸子らくご倶楽部(文化の森出張編) 彦いち、白酒、馬るこ、ロケット団	6月16日	ホール	演芸	B	176人	200人	113.63%
下丸子らくご倶楽部(文化の森出張編) 彦いち、白酒、志ら乃、文蔵	8月25日	ホール	演芸	B	176人	215人	122.15%
下丸子らくご倶楽部(文化の森出張編) 白酒、志ら乃、馬るこ、花緑	11月24日	ホール	演芸	B	176人	208人	118.18%
下丸子らくご倶楽部(文化の森出張編) 彦いち、白酒、志ら乃、馬るこ	3月22日	ホール	演芸	B	176人	227人	128.97%
下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY「BIG BAND NIGHT!」	6月29日	ホール	音楽	B	181人	199人	110.65%
納涼企画「お囃(はなし)の森」講談と薩摩琵琶できく「耳なし芳一」(2回公演)	8月19日	ホール	演芸	B	300人	381人	127.00%
下丸子 JAZZ 倶楽部 30 th ANNIVERSARY「BIG BAND NIGHT!」	10月19日	ホール	音楽	B	181人	121人	66.85%
馬込文士村空想演劇祭 2023 (OTAアートプロジェクト) (2回公演)	12月9日~ 10日	ホール	演劇	B	295人	252人	85.42%

②普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
初めての日本画講座（春）	5月～6月	集会室	美術	B	20人	19人	95.00%
初めての日本画講座（秋）	11月～12月	集会室	美術	B	20人	20人	100.0%
夏休みアート・プログラム 「サイアナタイプでつくろう！ かげとひかりの実験アート」	8月19日～ 20日	第二創作 工房	美術	B	40人	28人	70.00%

その他

①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
洗足池 春宵の響	5月17日	洗足池西岸 「池月橋」	音楽	B	-	2,000人	-
蒲田映画企画「いつも映画館のことばかり考えている人のために。」	11月11日	東京蒲田 文化会館	映画	B	190人	112人	58.94%
馬込文士村 空想演劇祭 2023 オンライン配信 (有料)	2月7日から 配信中	観劇三昧	演劇	B	-	総視聴時間 52分47秒 再生回数 181回	-
馬込文士村 空想演劇祭 2023「馬込の文士 2023」オンライン配信 (無料)	2月15日から 配信中	YouTube	演芸	B	-	視聴回数 182回	-

②展示事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
マチニエヲカク VOL.5「小松宏 誠+Kosei Komatsu Studio (MAU) 「光と風のモビールスケープ」 (OTAアートプロジェクト)	5月2日～ 6月7日	田園調布せせ らぎ公園・ せせらぎ館	美術	B	-	3,000人	-

③普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数	来場者数	入場率
“マチニエヲカク” ～アーティストと森をめぐ ろう～ (OTAアートプロジェクト)	5月20日	田園調布せせ らぎ公園・ せせらぎ館	美術	B	40人	48人	120.00%
大田区アートのスポット巡 り。青山悟と行く」 (OTAアートプロジェクト)	9月3日	大田区内	美術	B	20人	15人	75.00%
大田区学校出張講座 (落語)	6月23日	松仙小学校	演芸	B	-	131人	-
大田区学校出張講座 (落語)	6月29日	貝塚中学校	演芸	B	-	178人	-
大田区学校出張講座 (演劇)	11月14日	羽田中学校	-	B	-	208人	-
大田区学校出張講座 (落語)	11月20日	六郷小学校	-	B	-	181人	-
大田区学校出張講座 (ラテンジャズ)	11月24日	清水窪小学校	-	B	-	375人	-
大田区学校出張講座 (金管6重奏)	11月30日	大森第二中学 校	-	B	-	137人	-
大田区学校出張講座 (狂言)	12月12日	馬込第二小学 校	-	B	-	209人	-
大田区学校出張講座 (ダンス)	3月8日	矢口中学校	-	B	-	170人	-
福祉施設訪問事業(音楽)	7月19日	ゴールデン鶴 亀ホーム	音楽	B	-	90人	-
福祉施設訪問事業(美術) 自主製品開発共働プロジェ クト アート・プロジェク ト〈ブラサート+ART〉	9月19日	まごめ園	美術	B	-	8人	-
福祉施設訪問事業(美術) 自主製品開発共働プロジェ クト アート・プロジェク ト〈ブラサート+ART〉	9月27日	南六郷福祉園	美術	B	-	10人	-
トーク「#loveartstudio OtA」YouTube 配信 (OTAアートプロジェクト)	3月22日から 配信中	YouTube	美術	B	視聴回数 500回	視聴回数 417回	-

【グループについて】

◀自主財源で行う事業▶

A グループ：大田区の文化芸術振興に寄与し、一定の経費補助が必要な事業

C グループ：大田区の潜在的なニーズに対応し、一定の経費補助が必要な事業

X グループ：人気、娯楽性があり、収入確保を目的に実施する事業

◀補助金で行う事業▶

B グループ：大田区の文化芸術振興に寄与し、経費補助が必要な事業

（２）文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業【定款第４条第２号】

①文化芸術活動支援事業

大田区で文化芸術活動を行う団体などの活動を助成、支援しています。

事業名	実施時期	会場	団体	来場者数
【後援】楽しく体験・演奏のできる和ごと小鼓ふれあいワークショップとコンサート（第３弾）	5月14日～6月18日	高橋舞台	和ごと株式会社	参加者 31人 来場者 6人
【後援】民謡民舞大田区連合大会	6月25日	新蒲田区民活動施設	公益財団法人日本民謡協会大田区連合委員会	230人
【共催】コーラスフェスティバル2023	7月1日	アプリコ大ホール	大田区合唱連盟	1,066人
【協賛】京急線沿線４施設連携アートイベント stopover	7月7日～8日	KOKA 他	株式会社アットカマタ	309人
【協賛】大田区 OPEN アトリエ	9月2日～3日	大田区内	大田区 OPEN アトリエ実行委員会	424人
【共催】TOKYO OTA 和太鼓子どもフェスティバル	10月29日	アプリコ大ホール	大田区太鼓連盟	748人
【協賛】「おいしい道 2023～うつろう街、道で紡ぐストーリー」	11月2日～3日	さかさ川通り	一般社団法人蒲田東口おいしい計画	21,000人
【共催】大田区アマチュアオーケストラの祭典 2023	11月18日	アプリコ大ホール	大田区アマチュアオーケストラの祭典実行委員会	1,436人
【共催】大田区日本舞踊連盟第39回舞踊会	11月28日	文化の森ホール	大田区日本舞踊連盟	260人
【共催】第57回 東方展	2月2日～6日	アプリコ展示室	東方美術協会	474人
【後援】おた俳句大会	3月3日	文化の森多目的室	おた俳句大会実行委員会	応募 3,140人 来場者 300人
【共催】大田区華道茶道文化協会 華道展	3月9日～10日	アプリコ小ホール	大田区華道茶道文化協会	400人

【共催】第73回大田区書道連盟 会員書展	3月9日～11日	アプリコ展 示室	大田区書道連盟	449人
【後援】ミルミル見るツアー～目 が見える人、見えない人が集まっ て映像を聴いて、語るワークショ ップ	3月17日	池上会館 中研修室	一般社団法人 DRIFTERS INTERNATIONAL	5人

②公演サポーター事業

公演準備やお客様のご案内など、楽しみながら公演に従事いただくことを目的とした公演サポーターを公募により通年で募集し活動を行っています。

- ◆3月31日現在の登録者数 22人
- ◆参加事業数 61事業、チラシ封入作業12回
- ◆参加人数 延べ207人

③大田文化の森活動支援事業

大田文化の森は、区民の主体的な文化活動を支援し、交流の輪を広げることを目的に設置されました。区民自らが中心となって事業運営を行う任意団体として、大田文化の森運営協議会が各種の企画事業などを実施し活発に活動しています。協会は、大田文化の森運営協議会の支援を通じて、地域の区民の文化芸術活動を支えています。

- ◆助成額 19,870,000円
- ◆支出額 19,826,799円

④大田区平和都市宣言記念事業 花火打上事業（台風の影響により中止）

大田区との共催で、「花火の祭典」の協賛金を募集しました。

- ◆前年度繰越金（令和5年3月31日時点残高） 7,233,273円
- ◆令和5年度収入（寄附金、大田区負担金等） 10,000,086円
- ◆令和5年度支出（花火製作費等） 5,543,527円
- ◆次回繰越金 12,432,980円

（3）文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業【定款第4条第3号】

区民の貴重な文化芸術資源である龍子記念館、熊谷恒子記念館、山王草堂記念館、尾崎士郎記念館の収蔵作品・収蔵資料などの調査研究と適切な修復を行い、文化資源の良好な保管・展示の充実のための環境整備に努めました。また、収蔵作品などのアーカイブ化を進め、それらを効果的に活用しました。

各記念館の展示においては、見やすく、親しみがもてるようなテーマを設定するなど、魅力ある展示企画を開催することで、より多くの区民に大田区の貴重な文化財産に接していただけるよう努めました。また、他の美術館などとの交流を深めて、収蔵作品を有効に

活用しました。

龍子記念館では、現代アートとのコラボレーション企画展「川端龍子プラスワン」を10月～1月に、また、大田区で活躍する大田区美術家協会との地域連携企画展「大田区美術家協会の現在」(2月～3月)に開催しました。また、地域との連携事業として、記念館コンサートや講演会、研究会などを実施し、日本画への興味と理解並びに知名度向上を図りました。

熊谷恒子記念館では、施設の延命化工事による休館に伴い、他の区施設での出張展示会を開催し、より多くの区民の方に鑑賞していただけるよう努めました。

各記念館では各種ワークショップ、展覧会の会期中のギャラリートーク・講演会などを開催し、SNS等を活用して展示会や関連事業などの情報を発信しました。また、区民に日本画や、かな書などへの興味と各記念館に対する理解を深めていただくよう、龍子記念館、熊谷恒子記念館、山王草堂記念館、尾崎士郎記念館の学芸員による連続講座を実施するとともに、調査・研究の成果を記念館ノートとして発行しました。

龍子記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
名作展Ⅰ「1963-2023 龍子記念館開館60年の歩み」	4月2日～7月2日	龍子記念館	2,500人	3,551人	142.0%
名作展Ⅱ「画家と生活 川端龍子の晩年の作品から」	7月15日～10月9日	龍子記念館	2,500人	1,783人	71.3%
高橋龍太郎コレクション連携企画「川端龍子プラスワン 濱田樹里・谷保玲奈一色彩は踊り、共鳴する一」	前期 10月21日～12月3日 後期 12月9日～1月28日	龍子記念館	4,000人	3,035人	75.8%
地域連携企画展「川端龍子の作品とともにみる大田区美術家協会の現在」	2月10日～3月3日	龍子記念館	2,500人	2,437人	97.5%
名作展Ⅲ「大画面の奔流 川端龍子の会場芸術のゆくえ」	3月20日～ 令和6年6月9日	龍子記念館	2,500人	543人	6月9日まで開催

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
ギャラリートーク (一般対象)	月1回	龍子記念館	400人	531人	132.7%
ギャラリートーク (小学生対象)	8月1・2・4・9日	龍子記念館	50人	63人	126.0%

ワークショップ（小学生対象）	8月6日	龍子記念館	40人	37人	92.5%
記念館講座	2月17日	大田文化の森	70人	75人	107.1%
記念館ノート発行	3月	-	-	-	-
地域連携企画・美術館コンサート	6月2日	龍子記念館	50人	51人	102.0%
展示作品などのYouTubeでの発信	通年	-	-	視聴数 12,009回	-
地域連携事業・外部での講演会など	講演会：5月27日	大田文化の森	100人	77人	77.0%
	講演会：7月9日	奄美・田中一村記念美術館	-	38人	-
	講演会：9月16日	馬込図書館	30人	32人	106.6%
	講演会：2月24日	大田文化の森	100人	77人	77.0%
	講演会：3月24日	大森東図書館	25人	21人	84.0%
研究会：6～11月（6回）	ギャラリー南製作所	50人	31人	62.0%	

③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
作品貸出（須坂クラシック美術館、栃木県立美術館など）62点	10月	-	-	-	-

④入館者数及び入館料等の徴収事務

◆入館者数

年度	大人	小人	高齢者 (65歳以上)	幼児 (6歳未満)	招待者等	入館者合計	公園案内 合計
5年度	3,193人	107人	4,340人	78人	3,631人	11,349人	3,881人
4年度	4,311人	81人	6,903人	85人	1,346人	12,726人	3,778人

◆入館料等の徴収事務

	令和4年度末日	令和5年度末日	前年度比
ア 入館料	1,524,150円	764,050円	50.12%
イ 図録販売等	1,803,500円	1,682,360円	93.28%
ウ 合計（ア+イ）	3,327,650円	2,446,410円	73.51%

熊谷恒子記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
出張展覧会 熊谷恒子かなの美展 I 「物語文学を中心に 恒子が愛用した 書道具とともに」	5月20日～5月29日	池上会館	450人	455人	101.1%
出張展覧会 熊谷恒子かなの美展 II 「書の優美 枕草子、徒然草を中心 に」	12月13日～12月17日	アプリコ	300人	220人	73.3%

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
ギャラリートーク	各出張展覧会の土・日 開催(5回)	池上会館 アプリコ	100人	107人	107.0%
ワークショップ(小・中学 生、親子対象)	9月23日・24日	大田文化の森	30人	29人	96.7%
記念館講座	1月20日	大田文化の森	50人	27人	54.0%
記念館ノート発行	3月	-	-	-	-
展示作品などのYouTubeでの 発信	通年	-	-	視聴数 358回	-

③入館者数及び入館料等の徴収事務

◆入館者数

年度	大人	小人	高齢者 (65歳以上)	幼児 (6歳未満)	招待者等	入館者合計
5年度	0人	0人	0人	0人	0人	0人
4年度	0人	0人	0人	0人	0人	0人

※令和4年度、5年度ともに延命化工事のため臨時休館

◆入館料等の徴収事務

	令和4年度末日	令和5年度末日	前年度比
ア 入館料	0円	0円	0%
イ 図録販売等	8,060円	35,870円	445%
ウ 合計(ア+イ)	8,060円	35,870円	445%

※令和4年度、5年度ともに延命化工事のため臨時休館

山王草堂記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
徳富蘇峰に関する展示	通年	山王草堂記念館	7,000人	8,809人	125.0%

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
馬込文士の足跡をたずねて (散策会)Ⅰ	5月14日	山王草堂記念館他	20人	14人	70.0%
馬込文士の足跡をたずねて (散策会)Ⅱ	3月24日	山王草堂記念館他	20人	20人	100.0%
ギャラリートーク	月1回	山王草堂記念館	120人	123人	102.5%
記念館講座	12月9日	大田文化の森	50人	45人	90.0%
記念館ノート発行	3月	-	-	-	-
展示作品などYouTubeで の発信	通年	山王草堂記念館	-	視聴回数 130回	-
地域連携事業・外部での 講演会など	講演会：7月29日	馬込図書館	30人	35人	116.7%
	散策会：10月7日	馬込図書館他	15人	13人	90.0%
	散策会：11月26日	入新井特別出張所他	30人	30人	100.0%

③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数	来場者数	入場率
展示パネル更新	随時	山王草堂記念館	-	-	-

④入館者数

年度	大人	小人	入館者合計
5年度	8,000人	809人	8,809人
4年度	9,310人	946人	10,256人

尾崎士郎記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数	入場率	入場率
尾崎士郎に関する展示	通年	尾崎士郎記念館	-	-	-

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数	入場率	入場率
ギャラリートーク	月 1 回	尾崎士郎記念館	120 人	123 人	102.5%
記念館講座	3 月 16 日	大田文化の森	50 人	45 人	90.0%
記念館ノート発行	3 月	-	-	-	-
地域連携事業・外部での講演会など	講演会：6 月 24 日	蒲田図書館	30 人	24 人	80.0%

③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数	入場率	入場率
展示パネル更新	随時	尾崎士郎記念館	-	-	-

④入館者数

※尾崎士郎記念館は、建物外から鑑賞していただく形式のため、入館者数は集計していません。

(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業【定款第4条第4号】

区民への効果的なPRを図るため、協会が実施する事業を掲載した情報誌『Art Menu』を作成し、DMや区内施設などで配布しました。また、当協会の役割として期待されている「様々な団体とのネットワーク構築」や「文化団体の情報収集・発信」を強化するため、区内の文化・芸術情報を集めた情報紙『ART bee HIVE』を作成し、新聞折込で区内全域に配布しました。さらに、幅広い層への情報発信として、区内のケーブルTV、公式ホームページ、メールマガジン、YouTube、X、Instagram、LINE、FacebookなどのSNSを含めた様々なメディアを活用して情報発信を行いました。令和3年度に情報紙のPR強化として制作した公式PRキャラクター『リズビー』は、活用に向け、権利関係の基盤を整えるため商標権登録を行いました。キャラクターグッズを制作し、新たな層へのアプローチとして、区内イベントで配布し、広報拡大にも努めました。また、区内のアート活動の紹介や、アートをテーマに参加者とディスカッションを行う場として、OTAアートミーティングを開催しました。

事業名	内容	取組回数
情報誌『Art Menu』の発行	<p>協会の主催・共催事業の情報、施設情報を掲載。区内公共施設・駅で配布の他、チケット購入者などへDM配布。回数：年6回偶数月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●vol.160（6・7月号）12,450部 ●vol.161（8・9月号）11,600部 ●vol.162（10・11月号）15,350部 ●vol.163（12・1月号）16,950部 ●vol.164（2・3月号）11,050部 ●vol.165（4・5月号）10,400部 	6回
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』の発行	<p>区内の文化・芸術に携わる文化人や施設、イベント情報を掲載。新聞5紙に情報紙を折り込み、区内全域に配布。回数：年4回</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏号15号（110,000部）制作発行・新聞折込 ●秋号16号（110,000部）制作発行・新聞折込 ●冬号17号（110,000部）制作発行・新聞折込 ●春号18号（110,000部）制作発行・新聞折込 	4回
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』区民記者の委嘱	大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』の企画や取材など情報紙制作の協力を目的とし、公募により年度ごとに委嘱し、活動。	8名
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』公式PRキャラクターの活用	<p>大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』の広報ツールとして、公式PRキャラクターを活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会公式番組『ART bee HIVE TV』ナビゲーター出演：4回 ・区内イベントでの広報活動：1回 	5回
協会公式番組『ART bee HIVE TV』の放映	<p>大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』紙面と連動した大田区の文化芸術情報番組をiTSCOM及びJ:COMにて放映。回数：年4ヶ月（1回10分、月4回放映）※東急線の車内PR動画での放映も実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第11回4月放送 ●第12回7月放送 ●第13回10月放送 ●第14回1月放送 	4回

ホームページでの情報提供	<p>協会の主催・共催事業の情報、施設情報の他、広報誌の案内、イベントカレンダーによる貸館情報を掲載。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公演事業に関すること（発売情報、募集情報、活動報告等） ●記念館の事業に関すること（展示情報・休館のお知らせ等） ●広報に関すること（情報紙発行のお知らせ、動画コンテンツのお知らせ等） ●施設に関すること（抽せん会のお知らせ、施設紹介の修正、休館のお知らせ等） 	随時
SNS の活用	<p>協会公式 X、LINE、Facebook、メールマガジンでは、協会の主催・共催事業の情報、施設情報の他、広報誌の案内を掲載。協会公式 YouTube、Instagram では、事業の様態や紹介を掲載。特に拡散力の大きい Instagram と Facebook は、有料での広告を行うなど、事業内容に合わせた効果的な広告展開を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●X（協会）フォロワー数：1,072 人 ●X（情報紙）フォロワー数：101 人 ●YouTube チャンネル登録者数：1,890 人 ●Instagram フォロワー数：841 人 ●LINE 友達登録者数：335 人、フォロワー数：137 人 ●Facebook フォロワー数：326 人 	<p>X（協会）：341 回 X（情報紙）：83 回 YouTube：動画 53 回 Instagram：152 回(内動画 38 回)、広告宣伝件数 20 回 LINE：121 回 Facebook：152 回(内動画 33 回、イベント登録 1 回)、広告宣伝件数 14 回</p>
区広報課への情報提供	<p>協会の主催・共催事業の情報、広報誌の案内を情報提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公演事業に関すること（発売・募集・動画配信のお知らせ等） ●記念館の事業に関すること（展示情報） 	32 回
有料のプレスリリースの配信	<p>協会の主催・共催事業の情報を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●OTA アートプロジェクト マチニエヲカク開催案内・4 月実施 ●下丸子 JAZZ 大演祭開催案内・8 月実施 ●蒲田旧映画館企画開催案内・10 月実施 ●馬込文士村 空想演劇祭 2023 配信案内・11 月実施 ●オペラプロジェクト事業案内・1 月実施 	5 回
OTA アートミーティングの実施	<p>アートに関する学びの場を設け、区内で文化活動を展開する個人・団体とのネットワーク構築と情報交換を目的とした交流の場を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 月実施・16 名参加 	1 回

(5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業【定款第4条第5号】

①管理運営の取組

文化芸術拠点施設には、大田区民プラザ、大田区民ホール、大田文化の森などのホール・展示室・集会室などの機能を持った施設があります。大田区民プラザは、令和5年3月から令和6年6月末まで特定天井改修その他工事のため休館しています。安全安心と快適性を増した施設となるように、工事が着実に進捗するよう区に協力しました。各施設では基本的な感染対策を図りながら、地域の文化振興のため、区と連携して区民の自主的な文化活動を支援しました。また、地域の中で文化活動に携わる人を結び、輪を広げ、集客を図り、賑わいを創出してきました。快適で利用しやすい施設を提供し、より多くの利用者に来館いただけるよう、以下の点に留意しながら管理運営を行いました。

- ◆新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に感染症法上の位置づけが「5類」へ移行しましたが、各施設では引き続き基本的な感染症対策を講じました。
- ◆施設や設備を良好に維持管理し、清潔な状態を保ち、安全で快適な環境づくりを行いました。また、特定天井改修その他工事に合わせて、各施設の老朽化した設備などの改修工事を実施しました。
- ◆令和5年4月抽せん分から、インターネット申込み、自動抽せんによる抽せんシステムを導入し、利用者の利便性を高めました。
- ◆施設を利用されるお客様に適切な情報提供やご案内をすることで、文化芸術活動の促進に寄与できるよう取り組みました。
- ◆各種安全対策を実施するとともに、地域と連携した施設運営など、指定管理者としての役割を的確に果たしてきました。
- ◆施設の管理運営にかかる経費を不断に見直し、効率的な施設運営に取り組みました。
- ◆「大田区第5次エコオフィス推進プラン」で示された削減目標の達成に向け、光熱水量・廃棄物量・コピー用紙使用量を把握し、達成度合いを検証するなどエコオフィスの推進に取り組みました。

②施設ごとの具体的な取組

大田区民プラザでは、令和5年3月から特定天井改修その他工事に着手し、天井の耐震工事に合わせ、大ホール舞台機構設備改修工事、空調設備改修工事、内部改修工事など、区が実施する工事に協力しました。引き続き、安全で快適な利用しやすい施設を目指していきます。また、工事中は大田区民ホール・アプリコ内において、プラザに関わる施設予約や施設使用料の収納事務などの窓口業務を継続し、サービスを提供しました。

大田区民ホール・アプリコは、令和5年2月に特定天井改修その他工事が終了し、3月にリニューアルオープンしました。令和5年度はアプリコ開館25周年を迎えたことから、アプリコの協会主催事業を25周年記念事業と位置づけ実施しました。また、アプリ

コが主催する事業に取り組みました。まず、10月には東京消防庁音楽隊を招き、地域団体の協力を得て、「避難訓練コンサート」を行いました。さらに、12月には小学生以下と保護者を対象に「バックステージツアー」を開催し、舞台裏を体験してもらう事業を実施しました。こうしたアプリコ主催事業によって、職員の企画力・危機管理対応力の向上を図りました。

大田文化の森では、自動ドア取替工事、集会棟 ITV（防犯カメラ）更新工事、5階フロア照明の LED 化工事、エレベーター停電時自動着床装置交換工事などを実施し、文化活動拠点施設として快適かつ安全性が確保された環境整備に努めました。ホールの特定天井改修その他工事については、区と連携・情報共有を密接にしながら、区が行う実施設計に協力しました。施設の特徴を活用した取り組みとして、令和6年1月に未就学児と保護者を対象に親子で楽しめる「陶芸体験」を実施しました。講師に美大生を招き、芸術・美術を学ぶ学生の外部との関わりを持つきっかけや、日頃の活動の成果を体現できる場を提供しました。情報館の運営においても、基本的な感染症対策を図りながら様々な自主企画講座を提供しました。

③施設使用料の徴収事務

◆大田区民プラザ

	令和4年度末日	令和5年度末日	前年度比 (%)
ア 施設・付帯設備使用料	45,561,155 円	17,102,695 円	37.5%
イ 使用料取消等返還金	6,127,340 円	1,290,940 円	21.1%
ウ 実質使用料収入（ア－イ）	39,433,815 円	15,811,755 円	40.1%
エ 他施設の使用料	3,323,155 円	0 円	0%

※大田区民プラザは特定天井改修その他工事のため、令和5年3月から休館しています。この間もアプリコ内で受付事務等を継続しています。

◆大田区民ホール・アプリコ

	令和4年度末日	令和5年度末日	前年度比 (%)
ア 施設・付帯設備使用料	83,861,800 円	129,220,250 円	154.1%
イ 使用料取消等返還金	10,117,975 円	10,360,225 円	102.4%
ウ 実質使用料収入（ア－イ）	73,743,825 円	118,860,025 円	161.2%
エ 他施設の使用料	647,090 円	1,917,120 円	296.3%

◆大田文化の森

	令和4年度末日	令和5年度末日	前年度比 (%)
ア 施設・付帯設備使用料	46,460,605 円	40,287,045 円	86.71%
イ 使用料取消等返還金	3,823,639 円	2,864,660 円	74.92%
ウ 実質使用料収入 (ア-イ)	42,636,966 円	37,422,385 円	87.77%
エ 駐車場の使用料	3,908,200 円	4,100,300 円	104.92%
オ シャワーの使用料	32,200 円	37,000 円	114.91%
カ マルチメディア使用料	125,000 円	88,900 円	71.12%
キ 他施設の使用料	1,870,130 円	2,649,545 円	141.68%

施設名	所在地	主な施設
大田区民プラザ	大田区下丸子 3-1-3	大ホール (509 席) 小ホール (198 m ²) 展示室 (372.9 m ²) 他、リハーサル室、音楽スタジオ、会議室、和室、美術室などあり
大田区民ホール・アブリコ	大田区蒲田 5-37-3	大ホール (1,477 席) 小ホール (170 m ²) 展示室 (338 m ²) スタジオ A (95 m ²) スタジオ B (40 m ²)
大田文化の森	大田区中央 2-10-1	ホール (259 席) 多目的室 (313 m ²) 展示コーナー (125 m ²) 他、音楽スタジオ、創作工房、和室、集会室、情報館などあり

④施設利用状況

◆大田区民プラザ 令和5年4月1日～令和6年3月31日

※大田区民プラザは特定天井改修その他工事のため、令和5年3月から休館していました。

区分	年度	午 前		午 後		夜 間		合 計		利用者数	利用者数 前年度比
		稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数		
		利 用 率		利 用 率		利 用 率		利 用 率			
大ホール	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	299	229	297	240	299	196	895	665	70,121	0.0%	
	76.6%		80.8%		65.6%		74.3%				
小ホール	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	298	191	301	256	304	177	903	624	20,998	0.0%	
	64.1%		85.0%		58.2%		69.1%				
展示室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	304	174	308	199	308	159	920	532	14,724	0.0%	
	57.2%		64.6%		51.6%		57.8%				
リハーサル室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	309	272	312	277	315	143	936	692	10,311	0.0%	
	88.0%		88.8%		45.4%		73.9%				
美術室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	311	223	313	229	313	3	937	455	3,377	0.0%	
	71.7%		73.2%		1.0%		48.6%				
第1会議室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	313	248	315	271	315	136	943	655	6,986	0.0%	
	79.2%		86.0%		43.2%		69.5%				
第2会議室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	313	232	315	247	315	132	943	611	6,419	0.0%	
	74.1%		78.4%		41.9%		64.8%				
第3会議室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	312	144	314	181	314	52	940	377	2,798	0.0%	
	46.2%		57.6%		16.6%		40.1%				
第4会議室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	313	276	314	265	314	94	941	635	5,202	0.0%	
	88.2%		84.4%		29.9%		67.5%				
第1和室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	313	235	315	241	315	182	943	658	3,052	0.0%	
	75.1%		76.5%		57.8%		69.8%				
第2和室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
4年度	313	210	314	210	314	106	941	526	2,437	0.0%	
	67.1%		66.9%		33.8%		55.9%				

区分	年度	午前		午後		夜間		合計		利用者数	利用者数 前年度比
		稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数		
室場名		利用率		利用率		利用率		利用率			
茶室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
	4年度	313	52	315	70	315	8	943	130	255	
		16.6%		22.2%		2.5%		13.8%			
第1音楽 スタジオ	5年度	1回2時間単位で1日5区分利用						0	0	0	0.0%
								0.0%			
	4年度	1回2時間単位で1日5区分利用						1,532	901	12,513	
								58.8%			
第2音楽 スタジオ	5年度	1回2時間単位で1日5区分利用						0	0	0	0.0%
								0.0%			
	4年度	1回2時間単位で1日5区分利用						1,534	1,066	5,480	
								69.5%			
体育室	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%			
	4年度	175	175	268	261	268	244	711	680	9,804	
		100.0%		97.4%		91.0%		95.6%			
オート テニス	5年度	1回30分単位で月・水曜は午前6区分、金曜は全日23区分								0	0.0%
	4年度	1回30分単位で月・水曜は午前6区分、金曜は全日23区分								3,375	
トレーニング ルーム	5年度									0	0.0%
	4年度									14,482	
卓球	5年度	1回1時間単位で月・水曜は午前2区分、金曜は全日11区分								0	0.0%
	4年度	1回1時間単位で月・水曜は午前2区分、金曜は全日11区分								2,364	

合計	5年度	0	0.0%
	4年度	194,698	

◆大田区民ホール・アプリコ 令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分	年度	午前		午後		夜間		合計		利用者数	利用者数 前年度比
		稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数		
		利用率		利用率		利用率		利用率			
大ホール	5年度	325	264	326	282	324	209	975	755	193,127	1519.0%
		81.2%		86.5%		64.5%		77.4%			
大ホール	4年度	29	24	29	26	29	21	87	71	12,714	
		82.8%		89.7%		72.4%		81.6%			
小ホール	5年度	331	232	331	267	329	220	991	719	31,377	1085.3%
		70.1%		80.7%		66.9%		72.6%			
小ホール	4年度	29	25	29	25	30	19	88	69	2,891	
		86.2%		86.2%		63.3%		78.4%			
展示室	5年度	331	251	331	276	329	227	991	754	44,357	1993.6%
		75.8%		83.4%		69.0%		76.1%			
展示室	4年度	29	19	29	19	30	15	88	53	2,225	
		65.5%		65.5%		50.0%		60.2%			
Aスタジオ	5年度	1回2時間単位で1日5区分利用						1,643	1,201	23,682	1269.8%
								73.1%			
Aスタジオ	4年度	"						147	104	1,865	
								70.7%			
Bスタジオ	5年度	1回2時間単位で1日5区分利用						1,644	1,245	10,583	1222.1%
								75.7%			
Bスタジオ	4年度	"						147	111	866	
								75.5%			

合 計		5年度	303,126	1474.3%
		4年度	20,561	

◆大田文化の森 令和5年4月1日～令和6年3月31日

●ホール・集会室等

区分	年度	午前		午後		夜間		合計		利用者数	利用者数 前年度比
		稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数		
		利用率		利用率		利用率		利用率			
ホール	5年度	297	202	313	239	319	162	929	603	38,600	119.7%
		68.0%		76.4%		50.8%		64.9%			
	4年度	291	207	314	239	317	158	922	604	32,254	
		71.1%		76.1%		49.8%		65.5%			
展示コーナー	5年度	339	150	341	154	339	143	1,019	447	10,665	129.3%
		44.2%		45.2%		42.2%		43.9%			
	4年度	339	103	340	107	339	105	1,018	315	8,251	
		30.4%		31.5%		31.0%		30.9%			
多目的室	5年度	335	225	340	296	339	169	1,014	690	31,896	95.3%
		67.2%		87.1%		49.9%		68.0%			
	4年度	332	213	340	276	339	198	1,011	687	33,472	
		64.2%		81.2%		58.4%		68.0%			
第1集会室	5年度	340	279	339	306	341	132	1,020	717	6,621	101.5%
		82.1%		90.3%		38.7%		70.3%			
	4年度	341	284	342	287	342	143	1,025	714	6,524	
		83.3%		83.9%		41.8%		69.7%			
第2集会室	5年度	342	281	339	277	342	111	1,023	669	9,567	113.8%
		82.2%		81.7%		32.5%		65.4%			
	4年度	339	273	337	256	342	88	1,018	617	8,406	
		80.5%		76.0%		25.7%		60.6%			
第3集会室	5年度	341	280	336	262	341	99	1,018	641	7,122	106.2%
		82.1%		78.0%		29.0%		63.0%			
	4年度	339	250	341	256	342	87	1,022	593	6,708	
		73.7%		75.1%		25.4%		58.0%			
第4集会室	5年度	341	263	339	260	342	96	1,022	619	7,165	101.0%
		77.1%		76.7%		28.1%		60.6%			
	4年度	337	237	342	250	342	83	1,021	570	7,092	
		70.3%		73.1%		24.3%		55.8%			
控室	5年度	331	107	326	96	338	45	995	248	614	85.4%
		32.3%		29.4%		13.3%		24.9%			
	4年度	337	112	339	116	342	41	1,018	269	719	
		33.2%		34.2%		12.0%		26.4%			
和室	5年度	342	315	342	249	342	112	1,026	676	8,016	111.5%
		92.1%		72.8%		32.7%		65.9%			
	4年度	340	304	343	246	342	85	1,025	635	7,191	
		89.4%		71.7%		24.9%		62.0%			
調理室	5年度	340	168	342	208	340	29	1,022	405	3,374	158.0%
		49.4%		60.8%		8.5%		39.6%			
	4年度	338	98	340	124	340	12	1,018	234	2,135	
		29.0%		36.5%		3.5%		23.0%			
美術室	5年度	337	180	343	305	342	40	1,022	525	9,307	109.6%
		53.4%		88.9%		11.7%		51.4%			
	4年度	339	123	341	254	342	29	1,022	406	8,494	
		36.3%		74.5%		8.5%		39.7%			
工芸室	5年度	331	147	332	179	331	20	994	346	2,346	102.0%
		44.4%		53.9%		6.0%		34.8%			
	4年度	329	113	332	193	331	7	992	313	2,300	
		34.3%		58.1%		2.1%		31.6%			

区分 室場名	年度	午前		午後		夜間		合計		利用者数	利用者数 前年度比
		稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数	稼働 日数	利用 件数		
		利用率		利用率		利用率		利用率			
第1音楽スタジオ	5年度	1回2時間単位で1日5区分利用						1,697	1,344	8,477	111.1%
	4年度	"						1,691	1,280		
第2音楽スタジオ	5年度	1回2時間単位で1日5区分利用						1,692	1,073	7,724	105.1%
	4年度	"						1,690	1,101		
第3音楽スタジオ	5年度	1回2時間単位で1日5区分利用						1,714	1,272	6,486	94.7%
	4年度	"						1,711	1,304		
第1スポーツ スタジオ	5年度	342	316	344	279	343	225	1,029	820	11,621	99.3%
	4年度	339	315	342	268	342	213	1,023	796		
第2スポーツ スタジオ	5年度	1回1時間単位で1日13区分利用						4,340	2,314	4,628	112.3%
	4年度	"						4,087	2,061		
運営協議会主催事業 全館使用事業	5年度	大田文化の森夏祭り、はっば祭り								6,150	—
	4年度									0	
大田区による事業 全館等使用事業	5年度	野菜と花の品評会、Oh!盛祭								1,784	156.5%
	4年度	野菜と花の品評会、おおた子育てわいわいフェスタ、Oh!盛祭								1,140	

合計		5年度	182,163	112.2%
		4年度	162,345	

●情報館

区分	年度	登録者数		貸出者数	貸出冊数			
		新規	累計	年計	図書	雑誌	A V	合計
図書コーナー	5年度	1,340	8,651	128,044	294,914	11,679	17,223	323,816
	4年度	1,354	8,302	126,171	296,706	12,000	19,076	327,782
	前年同月比	99.0%	104.2%	101.5%	99.4%	97.3%	90.3%	98.8%

区分	年度	利用者数			
		体験コーナー	インターネットコーナー	創作活動コーナー	年計
マルチメディア	5年度	2,566	6,336	138	9,040
	4年度	2,780	7,349	138	10,267
	前年同月比	92.3%	86.2%	100.0%	88.0%

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業【定款第4条第6号】

①利用者の利便性向上に資する付加サービス事業

新型コロナウイルス感染拡大防止を理由に、施設利用者が主催する公演が延期または中止となることが発生したことから受託販売を中止していましたが、令和5年4月1日以降施設利用者が主催する公演のチケットを受託し、窓口での販売を再開しました。

また、情報館においてコピー機やプリンターを設置し、利用者が使用できるよう有料のサービスを提供しました。

②大田区から受託するスポーツ施設などの管理運営に関する事業

大田区民プラザの体育室及びトレーニングルームは特定天井改修その他工事により休止しました。大田文化の森のスポーツスタジオは、引き続き区民が安心して利用できるよう、基本的な感染症対策や定期点検を着実にを行い、適切な管理運営に努めました。

3 定款第4条第1号～6号の事業の経費内訳

項目	定款	金額
(1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業	第4条第1号	131,855,639
(2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業	第4条第2号	21,525,049
(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業	第4条第3号	74,765,873
龍子記念館	-	53,848,633
熊谷恒子記念館	-	8,032,584
山王草堂記念館	-	8,178,564
尾崎士郎記念館	-	4,706,092
(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業	第4条第4号	18,008,868
(5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業	第4条第5号	350,476,230
大田区民プラザ	-	10,946,226
大田区民ホール・アプリコ	-	122,924,921
大田文化の森	-	216,605,083
(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業	第4条第6号	6,896,966
(7) 上記1号から6号を達成するために必要な人件費	-	246,649,448

4 理事会及び評議員会に関する事項

(1) 役員等に関する事項

①役員及び評議員名簿（2024.3.31 時点）

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	津村正純	監事	中井恭子	評議員	田島和雄
理事	白鳥信也	監事	佐々木信久	評議員	樋口幸雄
理事	小原洪一			評議員	伊藤由太郎
理事	鍋谷孝			評議員	高頭信子
理事	奥田和子			評議員	小山君子
理事	井上隆義			評議員	今岡正道
理事	鴨志田隆				

(2) 役員会等に関する事項

①理事会

回数	開催年月日	議事事項
第1回	令和5年5月12日 出席理事 7人 出席監事 1人	1 令和4年度事業報告 2 令和4年度決算 3 理事就任候補者の推薦 4 職員給与規則の改定 5 令和5年度第1回評議員会の開催 6 報告事項 特定天井改修その他工事スケジュール 理事長、常務理事の職務執行状況報告 他1件
第2回	令和5年5月25日 書面表決理事 7人 書面表決監事 2人	1 理事就任候補者の推薦 2 監事就任候補者の推薦
第3回	令和5年5月29日 出席理事 7人 出席監事 2人	1 理事長の選定 2 常務理事の選定 3 令和5年度第2回評議員会の開催
第4回	令和5年6月22日 書面表決理事 7人 書面表決監事 2人	1 評議員就任候補者の推薦 2 評議員選定委員会委員の選任（外部委員選出）
第5回	令和5年11月8日 出席理事 7人 出席監事 1人	1 令和5年度3月定時評議員会の開催 2 報告事項 中期事業計画令和4年度報告 令和5年度上半期事業報告

		理事長、常務理事の職務執行状況報告 他 5 件
第 6 回	令和 5 年 12 月 7 日 書面表決理事 7 人 書面表決監事 2 人	1 職員給与規則の改定について
第 7 回	令和 5 年 12 月 8 日 書面表決理事 7 人 書面表決監事 2 人	1 期限付き労働契約職員就業規則の改定
第 8 回	令和 6 年 3 月 26 日 出席理事 7 人 出席監事 2 人	1 令和 6 年度事業計画 2 令和 6 年度予算 3 事務局組織規則の改定 4 期限付き労働契約職員就業規則の改定 5 評議員就任候補者の推薦 6 監事就任候補者の推薦 7 常務理事の選定 8 事務局長の選任 9 役員賠償責任保険の契約 10 報告事項 新中期事業計画の体系案 基本財産の運用 理事長・常務理事の職務執行状況報告 他 2 件

②評議員会

回数	開催年月日	議事事項
第 1 回	令和 5 年 5 月 29 日 出席評議員 5 人 同席理事 3 人 同席監事 2 人	1 令和 4 年度事業報告 2 令和 4 年度決算 3 理事の選任 4 監事の選任 5 報告事項 特定天井改修その他工事スケジュール 職員給与規則の改定について 他 1 件
第 2 回	令和 5 年 11 月 8 日 出席評議員 6 人 同席理事 3 人 同席監事 1 人	1 報告事項 中期事業計画令和 4 年度報告 令和 5 年度上半期事業報告 他 5 件
第 3 回	令和 6 年 3 月 26 日 出席評議員 5 人	1 令和 6 年度事業計画 2 令和 6 年度予算

	同席理事	3人	3 監事の選任
	同席監事	2人	4 報告事項 新中期事業計画の体系案 基本財産の運用 事務局組織規則の改定 期限付き労働契約職員就業規則の改定 常務理事の選定及び事務局長の選任 他3件

5 附属明細書

(1) 附属明細書に関する事項

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

**令和5年度
(2023年度)**

決 算 書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日



公益財団法人 大田区文化振興協会

目 次

貸借対照表	・ ・ ・ ・ ・	1
正味財産増減計算書	・ ・ ・ ・ ・	2・3
正味財産増減計算書内訳表	・ ・ ・ ・ ・	4・5
財務諸表に対する注記	・ ・ ・ ・ ・	6・7
附属明細書	・ ・ ・ ・ ・	8
財産目録	・ ・ ・ ・ ・	9・10
監査報告書	・ ・ ・ ・ ・	11

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	160,107,837	171,842,472	△ 11,734,635
売掛金	127,200	120,500	6,700
未収金	5,230,667	2,721,293	2,509,374
貸倒引当金	△ 53,000	△ 28,000	△ 25,000
貯蔵品	464,039	491,259	△ 27,220
流動資産合計	165,876,743	175,147,524	△ 9,270,781
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	329,762,150	229,762,150	100,000,000
定期預金積立資産	237,850	100,237,850	△ 100,000,000
基本財産合計	330,000,000	330,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,838,016	9,866,926	2,971,090
花火事業資産	12,432,980	7,233,273	5,199,707
特定資産合計	25,270,996	17,100,199	8,170,797
(3) その他固定資産			
什器備品(美術品等)	15,269,046	15,435,075	△ 166,029
自主事業運営積立金	50,000,000	50,000,000	0
リース資産	2,130,315	2,982,441	△ 852,126
前払利息	278,500	278,500	0
その他固定資産合計	67,677,861	68,696,016	△ 1,018,155
固定資産合計	422,948,857	415,796,215	7,152,642
資産合計	588,825,600	590,943,739	△ 2,118,139
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	142,188,986	152,681,725	△ 10,492,739
前受金	761,300	1,109,000	△ 347,700
預り金	9,300,766	8,815,961	484,805
未払法人税等	117,600	70,000	47,600
賞与引当金	13,361,125	9,195,804	4,165,321
リース債務	859,050	841,884	17,166
流動負債合計	166,588,827	172,714,374	△ 6,125,547
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,838,016	9,866,926	2,971,090
リース債務	1,321,254	2,180,304	△ 859,050
固定負債合計	14,159,270	12,047,230	2,112,040
負債合計	180,748,097	184,761,604	△ 4,013,507
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取寄付金	212,432,980	207,233,273	5,199,707
指定正味財産合計	212,432,980	207,233,273	5,199,707
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,432,980)	(7,233,273)	(5,199,707)
2. 一般正味財産	195,644,523	198,948,862	△ 3,304,339
(うち基本財産への充当額)	(130,000,000)	(130,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	408,077,503	406,182,135	1,895,368
負債及び正味財産合計	588,825,600	590,943,739	△ 2,118,139

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,971,756	1,984,497	△ 12,741
基本財産受取利息	1,971,756	1,984,497	△ 12,741
② 特定資産運用益	242	289	△ 47
特定資産受取利息	97	145	△ 48
特定資産受取利息振替額	145	144	1
③ 事業収益	42,209,730	17,396,420	24,813,310
主催事業収益等	42,209,730	17,396,420	24,813,310
④ 受取補助金等	885,678,094	981,881,700	△ 96,203,606
受取管理受託収入	638,326,600	759,512,700	△ 121,186,100
受取事業補助金収入	247,351,494	222,369,000	24,982,494
⑤ 受取寄付金	543,379	2,056	541,323
受取寄付金等振替額	543,379	2,056	541,323
⑥ 雑収益	2,937,816	1,469,140	1,468,676
受取利息	6,390	6,426	△ 36
雑収益	2,931,426	1,462,714	1,468,712
経常収益計	933,341,017	1,002,734,102	△ 69,393,085
(2) 経常費用			
① 事業費	928,828,098	1,002,427,013	△ 73,598,915
役員報酬	2,857,500	2,767,500	90,000
給料	150,780,673	142,582,575	8,198,098
賞与	27,853,323	34,081,737	△ 6,228,414
退職給付費用	2,971,090	2,887,980	83,110
法定福利費	40,438,484	0	40,438,484
福利厚生費	2,696,420	40,327,309	△ 37,630,889
通勤交通費	5,111,048	5,047,300	63,748
旅費交通費	579,785	671,448	△ 91,663
会議費	579,236	365,840	213,396
通信運搬費	10,047,663	8,316,608	1,731,055
減価償却費	1,018,155	1,103,626	△ 85,471
役務費	1,379,592	1,266,861	112,731
消耗什器備品費	4,106,558	4,985,420	△ 878,862
消耗品費	22,488,840	23,300,885	△ 812,045
修繕費	30,609,271	26,506,329	4,102,942
印刷製本費	12,293,861	11,140,825	1,153,036
燃料費	0	34,582	△ 34,582
光熱水料費	31,452,053	73,542,023	△ 42,089,970
広告宣伝費	1,764,900	1,765,500	△ 600
賃借料	13,811,651	13,238,403	573,248
保険料	1,383,978	1,496,157	△ 112,179
諸謝金	4,548,980	5,326,676	△ 777,696
租税公課	15,414,200	15,002,300	411,900
支払負担金	215,500	160,000	55,500
支払助成金	21,326,799	21,186,517	140,282
支払利息	53,076	69,659	△ 16,583
事業委託費	70,032,958	41,182,716	28,850,242
管理委託費	309,778,299	387,365,537	△ 77,587,238
委託費	47,589,698	49,788,658	△ 2,198,960
手数料	3,521,857	1,911,356	1,610,501
雑費	58,500	50,000	8,500

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
貸倒引当金繰入額	53,000	28,000	25,000
賞与引当金繰入額	13,361,125	9,195,804	4,165,321
大田区返納金	78,650,025	75,730,882	2,919,143
②管理費	7,727,658	6,603,042	1,124,616
役員報酬	1,552,500	1,462,500	90,000
法定福利費	1,298,122	0	1,298,122
福利厚生費	0	1,425,539	△ 1,425,539
通勤交通費	36,574	37,700	△ 1,126
旅費交通費	125,777	101,207	24,570
会議費	7,784	9,355	△ 1,571
通信運搬費	43,776	53,024	△ 9,248
消耗品費	40,938	25,465	15,473
光熱水料費	27,397	0	27,397
賃借料	39,160	0	39,160
保険料	116,500	128,100	△ 11,600
研修費	468,940	403,000	65,940
租税公課	2,600	1,200	1,400
委託費	2,216,500	1,650,000	566,500
手数料	21,760	17,880	3,880
雑費	41,800	85,619	△ 43,819
大田区返納金	1,687,530	1,202,453	485,077
経常費用計	936,555,756	1,009,030,055	△ 72,474,299
当期経常増減額	△ 3,214,739	△ 6,295,953	3,081,214
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
賞与引当金戻入額	0	8,157,730	△ 8,157,730
貸倒引当金戻入額	28,000	58,000	△ 30,000
経常外収益計	28,000	8,215,730	△ 8,187,730
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	28,000	8,215,730	△ 8,187,730
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,186,739	1,919,777	△ 5,106,516
法人税等	117,600	70,000	47,600
当期一般正味財産増減額	△ 3,304,339	1,849,777	△ 5,154,116
一般正味財産期首残高	198,948,862	197,099,085	1,849,777
一般正味財産期末残高	195,644,523	198,948,862	△ 3,304,339
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1) 特定資産運用益	145	144	1
特定資産受取利息	145	144	1
(2) 受取寄付金	5,743,086	0	5,743,086
受取寄付金	5,743,086	0	5,743,086
(3) 一般正味財産への振替額	△ 543,524	△ 2,200	△ 541,324
一般正味財産への振替額	△ 543,524	△ 2,200	△ 541,324
当期指定正味財産増減額	5,199,707	△ 2,056	5,201,763
指定正味財産期首残高	207,233,273	207,235,329	△ 2,056
指定正味財産期末残高	212,432,980	207,233,273	5,199,707
Ⅲ 正味財産期末残高	408,077,503	406,182,135	1,895,368

正味財産増減計算書内訳書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	収1	他1	小計			
	地域文化芸術の振興	利用者の利便性向上 に資する事業	区から受託するスプ ツ施設等の管理運営				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	1,971,756	0	1,971,756
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,971,756	0	1,971,756
特定資産運用益	242	0	0	0	0	0	242
特定資産受取利息	97	0	0	0	0	0	97
特定資産受取利息振替額	145	0	0	0	0	0	145
事業収益	42,209,730	0	0	0	0	0	42,209,730
主催事業収益等	42,209,730	0	0	0	0	0	42,209,730
受取補助金等	868,078,094	0	10,723,000	10,723,000	6,877,000	0	885,678,094
受取管理受託収入	627,603,600	0	10,723,000	10,723,000	0	0	638,326,600
受取事業補助金収入	240,474,494	0	0	0	6,877,000	0	247,351,494
受取寄付金	543,379	0	0	0	0	0	543,379
受取寄付金等振替額	543,379	0	0	0	0	0	543,379
雑収益	2,151,406	786,410	0	786,410	0	0	2,937,816
受取利息	6,390	0	0	0	0	0	6,390
雑収益	2,145,016	786,410	0	786,410	0	0	2,931,426
経常収益計	912,982,851	786,410	10,723,000	11,509,410	8,848,756	0	933,341,017
(2) 経常費用							
事業費	917,566,334	391,685	10,870,079	11,261,764	0	0	928,828,098
役員報酬	2,857,500	0	0	0	0	0	2,857,500
給料	148,613,719	150,975	2,015,979	2,166,954	0	0	150,780,673
賞与	27,624,231	0	229,092	229,092	0	0	27,853,323
退職給付費用	2,971,090	0	0	0	0	0	2,971,090
法定福利費	39,823,777	0	614,707	614,707	0	0	40,438,484
福利厚生費	2,663,690	0	32,730	32,730	0	0	2,696,420
通勤交通費	5,021,027	0	90,021	90,021	0	0	5,111,048
旅費交通費	576,291	0	3,494	3,494	0	0	579,785
会議費	579,236	0	0	0	0	0	579,236
通信運搬費	9,998,533	1,260	47,870	49,130	0	0	10,047,663
減価償却費	1,018,155	0	0	0	0	0	1,018,155
役務費	1,378,606	0	986	986	0	0	1,379,592
消耗什器備品費	4,036,195	0	70,363	70,363	0	0	4,106,558
消耗品費	21,850,375	109,668	528,797	638,465	0	0	22,488,840
修繕費	30,091,863	0	517,408	517,408	0	0	30,609,271
印刷製本費	12,293,861	0	0	0	0	0	12,293,861
光熱水料費	30,889,061	0	562,992	562,992	0	0	31,452,053
広告宣伝費	1,764,900	0	0	0	0	0	1,764,900
賃借料	13,649,819	13,332	148,500	161,832	0	0	13,811,651
保険料	1,337,842	0	46,136	46,136	0	0	1,383,978
諸謝金	4,548,980	0	0	0	0	0	4,548,980
租税公課	14,932,936	54,570	426,694	481,264	0	0	15,414,200
支払負担金	211,060	0	4,440	4,440	0	0	215,500
支払助成金	21,326,799	0	0	0	0	0	21,326,799
支払利息	53,076	0	0	0	0	0	53,076
事業委託費	70,032,958	0	0	0	0	0	70,032,958
管理委託費	305,732,061	61,880	3,984,358	4,046,238	0	0	309,778,299
委託費	47,434,158	0	155,540	155,540	0	0	47,589,698
手数料	3,511,511	0	10,346	10,346	0	0	3,521,857
雑費	57,649	0	851	851	0	0	58,500
貸倒引当金繰入額	53,000	0	0	0	0	0	53,000
賞与引当金繰入額	13,214,046	0	147,079	147,079	0	0	13,361,125
大田区返納金	77,418,329	0	1,231,696	1,231,696	0	0	78,650,025
管理費	0	0	0	0	7,727,658	0	7,727,658
役員報酬	0	0	0	0	1,552,500	0	1,552,500
法定福利費	0	0	0	0	1,298,122	0	1,298,122
通勤交通費	0	0	0	0	36,574	0	36,574
旅費交通費	0	0	0	0	125,777	0	125,777
会議費	0	0	0	0	7,784	0	7,784
通信運搬費	0	0	0	0	43,776	0	43,776
消耗品費	0	0	0	0	40,938	0	40,938
光熱水料費	0	0	0	0	27,397	0	27,397
賃借料	0	0	0	0	39,160	0	39,160
保険料	0	0	0	0	116,500	0	116,500
研修費	0	0	0	0	468,940	0	468,940
租税公課	0	0	0	0	2,600	0	2,600
委託費	0	0	0	0	2,216,500	0	2,216,500
手数料	0	0	0	0	21,760	0	21,760
雑費	0	0	0	0	41,800	0	41,800
大田区返納金	0	0	0	0	1,687,530	0	1,687,530
経常費用計	917,566,334	391,685	10,870,079	11,261,764	7,727,658	0	936,555,756
当期経常増減額	△ 4,583,483	394,725	△ 147,079	247,646	1,121,098	0	△ 3,214,739

正味財産増減計算書内訳書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	収1	他1	小計			
	地域文化芸術の振興	利用者の利便性向上 に資する事業	区から受託するスポ ーツ施設等の管理運営				
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
貸倒引当金戻入額	28,000	0	0	0	0	0	28,000
経常外収益計	28,000	0	0	0	0	0	28,000
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	28,000	0	0	0	0	0	28,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,555,483	394,725	△ 147,079	247,646	1,121,098	0	△ 3,186,739
他会計振替額	195,733	△ 195,733	0	△ 195,733	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,359,750	198,992	△ 147,079	51,913	1,121,098	0	△ 3,186,739
法人税等	0	117,600	0	117,600	0	0	117,600
当期一般正味財産増減額	△ 4,359,750	81,392	△ 147,079	△ 65,687	1,121,098	0	△ 3,304,339
一般正味財産期首残高	188,179,952	2,833,550	△ 1,560,733	1,272,817	9,496,093	0	198,948,862
一般正味財産期末残高	183,820,202	2,914,942	△ 1,707,812	1,207,130	10,617,191	0	195,644,523
II 指定正味財産増減の部							
特定資産運用益	145	0	0	0	0	0	145
特定資産受取利息	145	0	0	0	0	0	145
受取寄付金	5,743,086	0	0	0	0	0	5,743,086
受取寄付金	5,743,086	0	0	0	0	0	5,743,086
一般正味財産への振替額	△ 543,524	0	0	0	0	0	△ 543,524
一般正味財産への振替額	△ 543,524	0	0	0	0	0	△ 543,524
当期指定正味財産増減額	5,199,707	0	0	0	0	0	5,199,707
指定正味財産期首残高	207,233,273	0	0	0	0	0	207,233,273
指定正味財産期末残高	212,432,980	0	0	0	0	0	212,432,980
III 正味財産期末残高	396,253,182	2,914,942	△ 1,707,812	1,207,130	10,617,191	0	408,077,503

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。ただし公益法人会計基準注解(注1(2))取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいものについては、償却原価法を適用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法で行い、評価方法は総平均法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

什器備品 定率法を採用している。

② リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産については、リース期間を耐用年数として残存価額をゼロとする定額法にしている。

(4) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

② 貸倒引当金

売掛金並びに未収金については期末残高の10/1000の貸倒引当金を計上している。

③ 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、給与規程に基づく支給見込み額のうち当会計事業年度に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	229,762,150	100,000,000	0	329,762,150
定期預金	100,237,850	0	100,000,000	237,850
小計	330,000,000	100,000,000	100,000,000	330,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	9,866,926	2,971,090	0	12,838,016
花火事業資産	7,233,273	5,743,231	543,524	12,432,980
小計	17,100,199	8,714,321	543,524	25,270,996
合計	347,100,199	108,714,321	100,543,524	355,270,996

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	329,762,150	(199,762,150)	(130,000,000)	(0)
定期預金	237,850	(237,850)	(0)	(0)
小計	330,000,000	(200,000,000)	(130,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	12,838,016	(0)	(0)	(12,838,016)
花火事業資産	12,432,980	(12,432,980)	(0)	(0)
小計	25,270,996	(12,432,980)	(0)	(12,838,016)
合計	355,270,996	(212,432,980)	(130,000,000)	(12,838,016)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(減価償却資産のみ記載)

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産	4,260,630	2,130,315	2,130,315
什器備品	826,441	577,395	249,046
合 計	5,087,071	2,707,710	2,379,361

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益	
中国電力社債第398回	50,000,000	49,803,000	△ 197,000	基本財産投資有価証券
共同発行市場公募地方債第174回	14,863,650	14,914,500	50,850	基本財産投資有価証券
共同発行市場公募地方債第175回	34,898,500	34,874,000	△ 24,500	基本財産投資有価証券
国際協力機構債券第55回	30,000,000	29,154,300	△ 845,700	基本財産投資有価証券
住宅金融支援機構債券第350回	100,000,000	90,700,000	△ 9,300,000	基本財産投資有価証券
第108回地方公共団体金融機構債券	100,000,000	100,010,000	10,000	基本財産投資有価証券
合 計	329,762,150	319,455,800	△ 10,306,350	

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
事業補助金等						
大田区補助金	大田区	0	233,988,000	233,988,000	0	-
花火打上事業負担金	大田区	0	5,000,000	5,000,000	0	-
助成金	一般財団法人地域創造	0	4,800,000	4,800,000	0	-
助成金	公益財団法人東京都歴史文化財団	0	3,563,494	3,563,494	0	-
合 計		0	247,351,494	247,351,494	0	-

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	543,524
合 計	543,524

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表の注記に記載

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,866,926	2,971,090	0	0	12,838,016
貸倒引当金	28,000	53,000	0	28,000	53,000
賞与引当金	9,195,804	13,361,125	9,195,804	0	13,361,125

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

単位:(円)

科 目	場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産 什器備品(美術品等)	大田区民プラザ 美術品・彫刻「鶴の舞」 美術品・絵画「エッフェル塔の見える街」 美術品・絵画「彫刻と花」 美術品・絵画「春光」 美術品・絵画「花火水光」 サーモグラフィ ソニーデジタルカメラ	公益目的保有財産であり、公益 目的事業に使用している	7,000,000 1,000,000 3,000,000 120,000 3,900,000 158,269 90,777
自主事業運営積立金	みずほ銀行蒲田支店 定期預金 東京都職員信用組合 定期預金	公益目的事業の積立資産	30,000,000 20,000,000
リース資産	本部	公益目的保有財産の人事・給与 システム	2,130,315
前払利息	本部	基本財産(第398回中国電力社債) 購入時の前払利息	278,500
固定資産合計			422,948,857
資産合計			588,825,600
(流動負債)			
未払金	本部・大田区民プラザ 熊谷恒子記念館 龍子記念館 区民ホール・アプリコ 大田文化の森 龍子公園 山王草堂記念館 尾崎士郎	大田区返納金等 管理系定例業務委託費 管理系定例業務委託費 管理系定例業務委託費 管理系定例業務委託費 管理系定例業務委託費 管理系定例業務委託費 管理系定例業務委託費 管理系定例業務委託費	102,607,914 977,280 5,096,956 12,336,938 16,881,724 3,119,293 752,294 416,587
前受金	本部	令和6年度主催事業収入	761,300
預り金	本部	源泉所得税等 受託チケット預り代金 大田区収納事務による預り金	1,945,961 854,000 6,500,805
未払法人税等	本部	未払法人税等	117,600
賞与引当金	本部	令和6年度夏季賞与充当額	13,361,125
リース債務	本部	人事・給与システム (返済期間1年以内)	859,050
流動負債合計			166,588,827
(固定負債)			
退職給付引当金		職員に対する退職金の支払に 備えたもの	12,838,016
リース債務		人事・給与システム (返済期間1年超)	1,321,254
固定負債合計			14,159,270
負債合計			180,748,097
正味財産			408,077,503
負債及び正味財産合計			588,825,600

監査報告

令和6年5月9日

公益財団法人 大田区文化振興協会
理事長 津村 正純 様

公益財団法人大田区文化振興協会

監事

中井 恭子

監事

杉村 由美

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じた説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告書（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

**令和6年度
(2024年度)**

事業計画書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日



公益財団法人 大田区文化振興協会

目 次

1	計画の策定にあたって	・・・1
2	基本理念	・・・2
3	事業一覧	・・・2～12
	(1) 文化芸術振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業（第4条第1号関係）	
	(2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業（第4条第2号関係）	
	(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業（第4条第3号関係）	
	(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業（第4条第4号関係）	
	(5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業（第4条第5号関係）	
	(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第4条第6号関係）	
4	経費内訳	・・・12

1 計画の策定にあたって

公益財団法人大田区文化振興協会（以下「協会」といいます。）は、昭和 62 年 7 月、区民の連帯と協調の輪を広げ、地域文化活動の振興に努めることを通じて、活力と思いやりのある文化福祉都市・大田区の実現に寄与することを目的とする財団法人として設立されました。平成 18 年 4 月からは、大田区の指定管理者として大田区民プラザ、大田区民ホール、大田文化の森、龍子記念館、熊谷恒子記念館の文化拠点施設を管理運営しています。平成 22 年 4 月には公益財団法人へ移行し、地域文化振興に取り組む公益目的の団体として、大田区と密接に連携し、文化芸術事業の提供並びに区民の自主的な文化活動の支援などを行っています。平成 29 年 5 月には、協会創立 30 周年を機にコーポレートアイデンティティ（CI）の確立を図るため、「えがく かなでる ひびく」のキャッチフレーズとシンボルマークを定めました。協会が「扇」の『要』となり、人々が文化芸術を通して未来に夢を描き、希望を奏で、多くの人々の心に響き続けられるよう、事業を創造していく決意を新たにしました。

令和元年 5 月には、令和元年度から 5 年間の計画期間とする中期事業計画を策定しました。計画では、「区民の文化活動がつなげる人・感動・伝統・技・創造そしてまちづくり」をキャッチフレーズに、区民が多様な文化を感じ、はぐくみ、活かすことを基本方針としました。

令和 6 年度を初年度とする新中期事業計画においては、これまでの協会の取組の実績をふまえるとともに、昨年 4 月の鈴木晶雅区長の誕生による新たな大田区基本構想の策定、大田区が SDGs 未来都市及び自治体 SDGs モデル事業に W 選定されたことなど大田区をめぐる環境変化を受け、さらなる文化事業の充実や施設管理の強化を目指して、文化芸術分野において区民の皆様喜んでいただける新たな施策・事業を計画に盛り込むよう努めました。策定にあたっては、新たに職員によるワーキングチームを立ち上げ、計画に反映させる仕組みも構築しました。

その初年度となる令和 6 年度事業計画においては、従来から実施してきた多彩な鑑賞機会の提供はもとより、区民の事業への参加や関係機関・団体との連携・協働、アウトリーチの取組など、区民の主体性を尊重しながら、さまざまな事業を計画化したところです。また施設管理においては、大田区民プラザの特定天井改修その他工事が終了し、本年 7 月から再開、熊谷恒子記念館は 9 月に延命化工事が終了し、10 月から再開となります。一方、大田文化の森ホール棟は特定天井改修その他工事のため本年 5 月から休館となります。管理代行する施設が区民の皆様により安全に、安心してお使いいただけるよう工事に際しては引き続き区に協力してまいります。なお、大田区が新たに整備を進める絵画等保管拠点についても協会として必要な協力を行うべく、新たな組織を立ち上げてまいります。

協会は、今後も「文化振興を進めることで、人の存在価値を高めるとともに人生を豊かにし、個人と社会のつながりを強め交流を促進し、地域の活性化・魅力化を図ること」をミッションに掲げ、区との連携のもと協会一丸となって文化振興に取り組んでまいります。

2 基本理念

当協会は、大田区における文化振興を図り、もって地域活性化と魅力のある文化のまちづくりに寄与するため、区と連携して事業の推進に全力で取り組みます。

定款に定める事業（第4条関係）

- (1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業
- (2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業
- (3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業
- (4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業
- (5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達するために必要な事業

3 事業一覧

(1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業【定款第4条第1号】

大田区民プラザが7月から利用を再開するにあたり、下丸子 JAZZ 倶楽部・下丸子らくご倶楽部等の定期公演の実施をプラザで再開します。大ホール等では、館の特色を活かした日本の伝統文化を発信する事業を実施します。

大田区民ホール・アプリコでは、令和4年度から3年間の計画で実施している区民協働オペラプロジェクトが最終年度となります。公募で集まった区民合唱メンバーが、プロの演奏家と一緒にステージに立ち、オペラ全幕公演に挑みます。

OTA アートプロジェクトでは、大森・馬込文土村の文化資源を活用した地域密着型の事業企画を実施することで地域の魅力を発信し、文化の掘り起こしを目指します。美術の分野では、大田区の公共空間におけるアートの可能性について考える機会を提供します。

さらに、区の文化事業である「洗足池 春宵の響」、「平和都市宣言記念事業」に協力し、大田区の豊かな地域文化の形成と活性化に努めます。

展示・普及事業においても、区民の誰もが身近に文化芸術に触れることができるよう、無料や低廉な料金で楽しめる展示等を行います。また、若手アーティストの発掘に努めたり、アーティストを区内の学校や福祉施設へ派遣して施設内でコンサートやワークショップを行う等、学校や地域へのアウトリーチ事業を通じて区内で本物の文化芸術に触れる機会を提供します。

区からの補助金を抑制するため、引き続き各種助成金の獲得に努めます。また、公益事業への寄附金募集事業を拡大し、広く協会の公益事業をPRしていきます。

OTA アートプロジェクトとは？

大田区文化振興協会が、“アートでまちづくり”をテーマに大田区に点在するさまざまな文化芸術に関わるヒト・モノ・コトを文化資源として紹介し、未来に向けて新たに共創していく創造プロジェクトです。

大田区民プラザ

①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数
下丸子 JAZZ 倶楽部	年 4 回	小ホール	音楽	B	700 人
下丸子らくご倶楽部	年 8 回	小ホール	演芸	A	1,440 人
万作・萬斎 狂言の会 「鐘の音」・「小傘」	7 月 7 日	大ホール	伝統芸能	B	475 人
世界は音楽でつながっている ラテンな 1 日（親子で楽しむラテン音楽） 楽器体験プログラム	8 月 3 日	小ホール	音楽	B	80 人
世界は音楽でつながっている ラテンな 1 日（親子で楽しむラテン音楽） コンサート	8 月 3 日	小ホール	音楽	B	90 人
世界は音楽でつながっている ラテンな 1 日（大人だけで楽しむラテン音楽）	8 月 3 日	小ホール	音楽	B	175 人
下丸子 JAZZ 倶楽部 Happy Birthday CONCERT	9 月 28 日	大ホール	音楽	B	400 人
第 90 回 新春プラザ寄席①	1 月 5 日	大ホール	演芸	A	485 人
第 90 回 新春プラザ寄席②	1 月 6 日	大ホール	演芸	A	485 人
to R mansion 「にんぎょひめ」（2 回公演）	2 月 15 日・16 日	大ホール	演劇	B	650 人

②普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数
狂言体験ワークショップ	7 月 7 日	大ホール	伝統芸能	A	20 人
初めての日本画講座（秋）	11 月～12 月	会議室	美術	B	20 人
おおた和の祭典 和をつなぐ和つく和つくな学び舎	3 月 15 日・16 日	全館	伝統芸能	B	258 人

大田区民ホール・アプリコ

①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ	計画数
アプリコお昼のピアノコンサート	年 3 回	大ホール	音楽	A	1,365 人
アプリコうたのナイトコンサート	年 3 回	大ホール	音楽	A	1,365 人
下丸子 JAZZ 倶楽部	年 2 回	小ホール	音楽	B	240 人
（共同主催事業）東京混声合唱団 コン・コ ン・コンサート 2024	5 月 12 日	大ホール	音楽	A	500 人
（共同主催事業）絆シリーズ第 4 弾 イザイト ドビュッシー	5 月 30 日	大ホール	音楽	A	500 人

(共同主催事業) LE VELVETS コンサートツア-2024「Because of you」	6月15日	大ホール	音楽	X	1200人
Future for OPERA in Ota,Tokyo 2024 アプリコオペラ オペレッタ《こうもり》全幕 日本語上演(2回公演)	8月31日 9月1日	大ホール	音楽	B	2,088人
絵本 de クラシック in アプリコ	9月14日	大ホール	音楽	A	765人
フレッシュ名曲キャンペーン ファゴットと不思議な世界	9月18日	大ホール	音楽	A	120人
フレッシュ名曲コンサート モーツァルト vs ベートーヴェン	11月9日	大ホール	音楽	A	967人
アプリコ・クリスマス・フェスティバル 2024	12月14日	大ホール	音楽	B	1,050人
(共同主催事業) 坂東玉三郎~お話と素踊り~	3月7日	大ホール	伝統芸能	X	1,200人
大田区 JHS ウインドオーケストラ 春風コンサート	3月9日	大ホール	音楽	B	500人

②展示事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ°	計画数
第37回大田区在住作家美術展	10月29日~11月5日	展示室	美術	B	4,000人
アプリコ アートギャラリー	年4回	地下1階	美術	B	-

③普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ°	計画数
Future for OPERA in Ota,Tokyo 2024 声を響かせ、オペラ合唱に挑む! Part.2	4月~9月	大ホール他	音楽	B	33人
Future for OPERA in Ota,Tokyo 2024 ジュニアコンサートプランナーワークショップ《広報宣伝編》	6月~10月	小ホール他	音楽	B	20人
こども映画教室@シネクラブ@おおた 2024	7月21日	小ホール 展示室	映画	B	80人
大田区文化振興協会フレンドシップアーティスト 2025 年度出演者オーディション	9月~11月	大ホール	音楽	A	6人
大田区 JHS ウインドオーケストラ 合同練習	11月~3月	区内中学校	音楽	B	50人

大田文化の森

①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ°	計画数
下丸子らくご倶楽部(文化の森出張編)	年1回	ホール	演芸	A	196人

②普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ°	計画数
初めての日本画講座（春）	5月～6月	集会室	美術	B	20人

その他

①公演事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ°	計画数
蒲田映画館企画	調整中	調整中	映画	B	614人
馬込文士村演劇祭 2024（OTAアートプロジェクト）	調整中	調整中	演劇	B	300人

②普及事業

事業名	実施時期	会場	ジャンル	グループ°	計画数
大田区学校出張講座	通年	区内小中学校 10校	音楽/ 演劇	B	10校
福祉施設訪問事業（音楽）	調整中	区内福祉施設 2施設	音楽	B	2施設
福祉施設訪問事業（プラサート +ART）	調整中	区内福祉施設 2施設	美術	B	2施設
アート・プログラム（美術）	調整中	調整中	美術	B	40人
トークイベント （OTAアートプロジェクト）	調整中	調整中	美術	B	40人
地域連携事業	調整中	調整中	調整中	B	1事業

【グループについて】

◀自主財源で行う事業▶

Aグループ：大田区の文化芸術振興に寄与し、一定の経費補助が必要な事業

Cグループ：大田区の潜在的なニーズに対応し、一定の経費補助が必要な事業

Xグループ：人気、娯楽性があり、収入確保を目的に実施する事業

◀補助金で行う事業▶

Bグループ：大田区の文化芸術振興に寄与し、経費補助が必要な事業

（2）文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業【定款第4条第2号】

①文化芸術活動支援事業

大田区で文化芸術活動を行う団体等の活動を助成、支援します。

②公演サポーター事業

公演準備やお客様のご案内等、楽しみながら公演に従事いただくことを目的とした公演サポーターを公募により通年で募集し活動を行います。

③大田文化の森活動支援事業

大田文化の森は、区民の主体的な文化活動を支援し、交流の輪を広げることを目的に設置されました。区民自らが中心となって事業運営を行う任意団体として、大田文化の森運営協議会が各種の企画事業等を実施し活発に活動しています。協会は、運営協議会の支援を通じて、地域の区民の文化芸術活動を支えています。

④大田区平和都市宣言記念事業

大田区との共催で実施します。

(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業【定款第4条第3号】

区民の貴重な文化芸術資源である龍子記念館、熊谷恒子記念館、山王草堂記念館、尾崎士郎記念館の収蔵作品・収蔵資料等の調査研究と適切な修復を行い、文化資源の良好な保管・展示の充実のための環境整備に努めます。また、収蔵作品等のアーカイブ化を進め、それらを効果的に活用していきます。

各記念館の展示においては、見やすく、親しみがもてるようなテーマを設定する等、魅力ある展示企画を実施することで、より多くの区民に大田区の貴重な文化財産に接していただけるよう努めます。また、他の美術館等との交流を深めて、収蔵作品を有効に活用していきます。

龍子記念館では、著名な現代アート作家の作品を展示するコラボレーション企画展を11月～2月頃まで開催し、多様な芸術作品による来館者の年齢層の拡充を図ります。

また、地域との連携事業として、記念館コンサートや講演会、研究会等を実施し、日本画への興味と理解並びに知名度向上を図っていきます。

熊谷恒子記念館では、施設の延命化工事による休館が9月で終了予定のため、10月から施設での作品展示及びコラボレーション展示、庭園公開等を再開し、より多くの区民に鑑賞していただけるよう努めます。また、アウトリーチ事業として出張展示を休館中の5月に池上会館で実施します。

各記念館では展示会や関連事業等のSNSによる発信とともに、各種ワークショップ、展覧会の会期中のギャラリートーク・講演会等を開催し、多くの区民に楽しんでいただく取組を実施します。また、区民に日本画や、かな書等への興味と各記念館に対する理解を深めていただくよう、龍子記念館、熊谷恒子記念館、山王草堂記念館、尾崎士郎記念館の学芸員による連続講座を実施するとともに、調査・研究の成果を記念館ノートとして発行します。

なお、令和6年3月に龍子記念館および龍子公園内の旧川端龍子邸、画室が国の登録有形文化財（建造物）に登録されました。今後、広く周知を図っていきます。

龍子記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
名作展「大画面の奔流 川端龍子の『会場芸術』再考」	3月20日～6月9日 ※計画数は4月1日から	龍子記念館	2,500人
名作展「いつか夢見た桃源郷 川端龍子の戦後の作品から」	6月22日～8月12日	龍子記念館	2,000人
高橋龍太郎コレクション コラボレーション企画展	11月2日～3月2日(予定)	龍子記念館	5,000人
名作展「タイトル未定」	3月20日～6月19日 ※計画数は3月31日まで	龍子記念館	500人

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
ギャラリートーク(一般対象)	月1回	龍子記念館	400人
ギャラリートーク(小・中学生対象)	8月	龍子記念館	50人
ワークショップ(小学生対象)	8月・3月	龍子記念館	40人
記念館講座	12月～3月のうち1回	大田文化の森	70人
記念館ノート発行	3月	-	-
地域連携・美術館コンサート	5月	龍子記念館	50人
展示作品等のYouTubeでの発信	通年	-	-
地域連携・講演会	7月・1月	大田文化の森	120人
地域連携・アート研究会	5月～10月(5回)	ギャラリー南製作所	50人
地域連携・事業協力員レベルアップ講座	9月～10月(2回)	龍子記念館	50人
臨時休館に伴う連続講演(3回)	8月～11月(3回)	未定	100人

③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
作品貸出(富山県水墨美術館・資料含む106点)	4月	-	-
作品貸出(根津美術館・1点)	4月	-	-
作品貸出(山種美術館・2点)	5月	-	-
作品貸出(岩手県立美術館・資料含む106点)	6月	-	-
作品貸出(京都府立堂本印象美術館・1点)	10月	-	-

熊谷恒子記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
出張展覧会 熊谷恒子かなの美展 「熊谷恒子が表現する 華麗なる源氏物語の世界(仮)」	5月18日～5月26日	池上会館	450人

かなの美展 「再開記念 新規収蔵作品（仮）」	10月12日～12月8日 （予定）	熊谷恒子記念館	450人
かなの美展 「タイトル未定」	12月21日～4月6日 （予定）	熊谷恒子記念館	500人

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
ギャラリートーク	出張展覧会：各土日 かなの美展：月1回	池上会館 熊谷恒子記念館	160人
ワークショップ（小・中学生、親子対象）	9月14日・15日	大田文化の森	30人
地域連携・コラボレーション展示	10月12日～12月8日（予定）	熊谷恒子記念館	450人
記念館講座	12月～3月のうち1回	大田文化の森	50人
記念館ノート発行	3月	-	-
展示作品等のYouTubeでの発信	通年	-	-

③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
庭園公開	11月1日～4日	熊谷恒子記念館	100人

山王草堂記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
徳富蘇峰に関する展示	通年	山王草堂記念館	7,000人

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
馬込文士の足跡をたずねて（散策会）	5月12日	山王草堂記念館他	20人
馬込文士の足跡をたずねて（散策会）	3月29日	山王草堂記念館他	20人
ギャラリートーク	月1回	山王草堂記念館	120人
記念館講座	12月～3月のうち1回	大田文化の森	50人
記念館ノート発行	3月	-	-

③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
展示パネル更新	随時	山王草堂記念館	-

尾崎士郎記念館

①展示事業

事業名	実施時期	会場	計画数
尾崎士郎に関する展示	通年	尾崎士郎記念館	-

②普及事業

事業名	実施時期	会場	計画数
ギャラリートーク	月 1 回	山王草堂記念館	120 人
記念館講座	12 月～3 月のうち 1 回	大田文化の森	50 人
記念館ノート発行	3 月	-	-

③展示・普及以外の事業

事業名	実施時期	会場	計画数
展示パネル更新	随時	尾崎士郎記念館	-

(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業【定款第4条第4号】

区民への効果的なPRを図るため、協会が実施する事業を掲載した情報誌を作成し、DMや区内施設等で配布します。また、当協会の役割として期待されている「様々な団体とのネットワーク構築」や「文化団体の情報収集・発信」を強化するため、区内の文化・芸術情報を集めた情報紙を作成し、新聞折込にて区内全域に配布します。さらに、幅広い層への情報発信として、区内のケーブルTV、公式ホームページ、メールマガジン、YouTube、X（旧 Twitter）、Instagram、LINE、Facebook 等の SNS を含めた様々なメディアを活用して情報発信を行います。令和3年度に情報紙のPR強化のため制作した公式PRキャラクター「リズビー」は、令和5年度に商標権登録を行い、新たな層へアプローチするツールとして活用し、広報拡大に努めていきます。また、多様化する区民ニーズを収集するために、文化芸術に関するアンケート調査を実施します。

事業名	内容
情報誌「Art Menu」の発行	協会の主催・共催事業の情報、施設情報を掲載。区内公共施設・駅で配布の他、チケット購入者等へDM配布。回数：年6回偶数月
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』の発行	区内の文化・芸術に携わる文化人や施設、イベント情報を掲載。新聞5紙に情報紙を折り込み、区内全域に配布。回数：年4回
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』区民記者の委嘱	大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』の企画や取材等情報紙制作の協力を目的とし、公募により年度ごとに委嘱し、活動。
大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』公式PRキャラクターの活用	大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』の広報ツールとして、公式PRキャラクターを活用。

協会公式番組『ART bee HIVE TV』の放映	大田区文化芸術情報紙『ART bee HIVE』紙面と連動した大田区の文化芸術情報番組を iTSCOM 及び J:COM にて放映。回数：年4ヶ月（1回10分、月4回放映）※東急線の車内PR動画での放映も実施
ホームページでの情報提供	協会の主催・共催事業の情報、施設情報の他、広報誌の案内、イベントカレンダーによる貸館情報を掲載。
SNSの活用	協会公式X（旧Twitter）、LINE、Facebook、メールマガジンでは、協会の主催・共催事業の情報、施設情報の他、広報誌の案内を掲載。協会公式YouTube、Instagramでは、事業の様様や紹介を掲載。
区広報課への情報提供	協会の主催・共催事業の情報、広報誌の案内を情報提供。
大田区の文化芸術に関するアンケート調査の実施	多様化する区民ニーズを収集するために、大田区の文化芸術に関するアンケート調査を実施。

（5）文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業【定款第4条第5号】

①管理運営の取組

文化拠点施設には、大田区民プラザ、大田区民ホール、大田文化の森のホール・展示室・集会室等の機能を持った施設があります。

大田区民プラザは、令和5年3月から令和6年6月まで特定天井改修その他工事のため休館となっています。また、大田文化の森ホールは、令和6年5月から令和7年6月まで（予定）特定天井改修その他工事のため休館となります。なお、多目的室や情報館等がある集会棟は引き続き開館します。いずれの工事についても、安全・安心と快適性を増した施設となるための工事が着実に進捗するよう、区に協力していきます。

各施設では、地域の文化振興につながるよう、区と連携して良質な文化の提供と区民の自主的な文化活動を支援します。地域の中で文化活動に携わる人や団体を結び、輪を広げ、集客を図り、賑わいを創出します。より多くの区民に利用いただけるよう、以下の点に留意しながら管理運営を行っていきます。

◆施設や設備を良好に維持管理し、清潔な状態を保ち、安全で快適な環境づくりを行います。特定天井改修その他工事に合わせて、施設の老朽化した設備等の改修工事を実施します。

◆施設利用者に、多様な文化情報の提供や施設の利用案内をすることで、コーディネート機能を発揮していきます。

◆施設利用者の協力を得ながら、引き続き感染対策に努めます。

◆ハード面・ソフト面の安全対策を強化するとともに、特別出張所や自治会等と連携し指定管理者としての役割を果たしていきます。

◆施設の管理運営にかかる経費を不断に見直し、効率的な施設運営を行います。

②施設ごとの具体的な取組

大田区民プラザでは、令和5年3月から特定天井改修その他工事のため休館していま

したが、令和6年7月から利用を再開します。天井の耐震工事に合わせ、大ホールの座席や舞台機構設備、空調設備等老朽化した設備の改修や更新工事を行うとともに、利便性を高めるため受付フロントを1階に移転します。利用再開に向け、ホームページの施設案内を利用者により分かりやすい内容にする等、施設PRにも努めながら準備を進め、より安全で快適な利用しやすい施設を目指します。

大田区民ホール・アプリコでは、大田区民プラザ休館中に区民プラザ施設を利用していた区民・団体等の利用が増えています。大田区民プラザ再開後も幅広い施設利用情報を提供することで、区民の文化芸術活動を支援していきます。特定天井改修その他工事に合わせて、大ホールに高性能の高輝度プロジェクターを整備しました。演奏に合わせての風景動画や楽器演奏の映像等によって演出効果を拡張しています。今後も、高輝度プロジェクターを利用いただけるよう、性能を実感できる広報活動を強化していきます。

大田文化の森では、令和6年5月からホール棟の特定天井改修その他工事に着手し、天井の耐震工事に合わせ、ホール舞台設備改修工事、空調設備改修工事、外壁改修工事等、区が実施する工事の実施に協力し、安全で快適な利用しやすい施設を目指します。集会棟では、集会棟ITV（防犯カメラ）更新工事、非常用自家発電機計器部品等交換工事等を実施し、文化活動拠点施設として快適かつ安全性が確保された環境整備に努めます。情報館の運営においても、様々な年齢層の方々にご利用いただけるよう多様な自主企画講座を提供していきます。

施設名	所在地	主な施設
大田区民プラザ	大田区下丸子 3-1-3	大ホール（509席） 小ホール（198㎡） 展示室（372.9㎡） 他、リハーサル室、音楽スタジオ、会議室、和室、美術室等あり
大田区民ホール・アプリコ	大田区蒲田 5-37-3	大ホール（1,477席） 小ホール（210㎡） 展示室（420㎡） スタジオA（110.7㎡） スタジオB（57.7㎡）
大田文化の森	大田区中央 2-10-1	ホール（259席） 多目的室（313㎡） 展示コーナー（125㎡） 他、音楽スタジオ、創作工房、和室、集会室、情報館等あり

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業【定款第4条第6号】

①利用者の利便性向上に資する付加サービス事業

施設利用者が主催する公演のチケットを受託し、窓口で販売します。

また、大田文化の森情報館においてコピー機やプリンターを設置し、利用者が使用できるよう有料のサービスを提供します。

②大田区から受託するスポーツ施設等の管理運営に関する事業

大田区民プラザの体育室及びトレーニングルームは特定天井改修その他工事により休止していますが、7月から利用を再開します。大田文化の森のスポーツスタジオとともに、引き続き区民が安心して利用できるよう、感染拡大防止対策や定期点検を着実にを行い、適切な管理運営に努めます。

4 経費内訳

項目	定款	金額
(1) 文化芸術の振興に資する公演及び展示等の実施に関する事業	第4条第1号	166,255,500
(2) 文化芸術活動の支援、協働及び育成に関する事業	第4条第2号	22,552,000
(3) 文化芸術資源の調査、収集、保存及び活用に関する事業	第4条第3号	85,660,000
龍子記念館	-	60,840,000
熊谷恒子記念館	-	11,297,000
山王草堂記念館	-	8,229,000
尾崎士郎記念館	-	5,294,000
(4) 文化芸術の活性化を図るための情報収集と発信に関する事業	第4条第4号	19,223,000
(5) 文化芸術の拠点施設の管理運営に関する事業	第4条第5号	564,163,000
大田区民プラザ	-	207,433,000
大田区民ホール・アプリコ	-	129,310,000
大田文化の森	-	227,420,000
(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業	第4条第6号	23,625,000
(7) 上記1号から6号を達成するために必要な人件費	-	311,425,000

**令和6年度
(2024年度)**

予 算 書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日



公益財団法人 大田区文化振興協会

令和6年度予算書(正味財産増減計算ベース)

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,884,500	1,884,500	0
② 事業収益	52,910,000	44,692,000	8,218,000
③ 受取補助金等	1,135,769,500	911,173,600	224,595,900
④ 受取寄付金	0	5,130,000	△ 5,130,000
⑤ 雑収益	3,061,000	2,178,000	883,000
経常収益計	1,193,625,000	965,058,100	228,566,900
(2) 経常費用			
事業費	1,192,903,500	956,880,600	236,022,900
管理費	8,596,000	8,523,000	73,000
経常費用計	1,201,499,500	965,403,600	236,095,900
当期経常増減額	△ 7,874,500	△ 345,500	△ 7,529,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,874,500	△ 345,500	△ 7,529,000
一般正味財産期首残高	170,731,715	171,077,215	△ 345,500
一般正味財産期末残高	162,857,215	170,731,715	△ 7,874,500
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	5,130,000	△ 5,130,000
一般正味財産への振替額	0	△ 5,130,000	5,130,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	362,857,215	370,731,715	△ 7,874,500

令和6年度予算書(正味財産増減計算ベース)内訳書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1 地域文化芸術の振興	小計	収1 利用者の利便性向上に資 する事業	他1 区から受託するスポーツ 施設等の管理運営	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,884,500		1,884,500
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	1,884,500		1,884,500
② 事業収益	52,910,000	52,910,000	0	0	0	0		52,910,000
主催事業収入等	52,910,000	52,910,000	0	0	0	0		52,910,000
③ 受取補助金等	1,100,811,500	1,100,811,500	0	28,229,000	28,229,000	6,729,000		1,135,769,500
管理受託収入	839,028,500	839,028,500	0	28,229,000	28,229,000	0		867,257,500
事業補助収入	261,783,000	261,783,000	0	0	0	6,729,000		268,512,000
④ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0		0
寄付金収入	0	0	0	0	0	0		0
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0		0
⑤ 雑収益	2,031,000	2,031,000	1,030,000	0	1,030,000	0		3,061,000
雑収入	2,030,000	2,030,000	1,030,000	0	1,030,000	0		3,060,000
受取利息収入	1,000	1,000	0	0	0	0		1,000
経常収益計	1,155,752,500	1,155,752,500	1,030,000	28,229,000	29,259,000	8,613,500		1,193,625,000
(2) 経常費用								
事業費	1,164,014,500	1,164,014,500	660,000	28,229,000	28,889,000			1,192,903,500
役員報酬	3,330,000	3,330,000	0	0	0			3,330,000
給料手当	191,944,000	191,944,000	413,000	3,250,000	3,663,000			195,607,000
賞与	43,704,000	43,704,000	0	461,000	461,000			44,165,000
退職給付費用	3,532,570	3,532,570	0	0	0			3,532,570
法定福利費	51,879,000	51,879,000	0	910,000	910,000			52,789,000
福利厚生費	3,861,430	3,861,430	0	52,000	52,000			3,913,430
通勤交通費	7,012,000	7,012,000	0	174,000	174,000			7,186,000
旅費交通費	898,000	898,000	0	4,000	4,000			902,000
会議費	582,000	582,000	0	0	0			582,000
通信運搬費	13,218,000	13,218,000	10,000	165,000	175,000			13,393,000
役務費	1,717,000	1,717,000	0	6,000	6,000			1,723,000
消耗什器備品費	3,666,000	3,666,000	0	136,000	136,000			3,802,000
消耗品費	27,719,000	27,719,000	111,000	742,000	853,000			28,572,000
修繕費	32,216,000	32,216,000	0	819,000	819,000			33,035,000
印刷製本費	16,441,000	16,441,000	0	60,000	60,000			16,501,000
燃料費	0	0	0	0	0			0
光熱水料費	108,710,000	108,710,000	0	5,551,000	5,551,000			114,261,000
広告宣伝費	1,885,000	1,885,000	0	0	0			1,885,000
事業委託費	94,715,000	94,715,000	0	0	0			94,715,000
管理委託費	443,249,000	443,249,000	62,000	15,247,000	15,309,000			458,558,000
委託費	39,050,000	39,050,000	0	169,000	169,000			39,219,000
雑費	95,000	95,000	0	0	0			95,000
手数料	5,503,000	5,503,000	0	31,000	31,000			5,534,000
賃借料	18,430,000	18,430,000	14,000	389,000	403,000			18,833,000
保険料	1,663,000	1,663,000	0	46,000	46,000			1,709,000
諸謝金	6,565,000	6,565,000	0	0	0			6,565,000
租税公課	19,869,500	19,869,500	50,000	13,000	63,000			19,932,500
支払負担金	290,000	290,000	0	4,000	4,000			294,000
支払助成金	22,270,000	22,270,000	0	0	0			22,270,000
渉外費	0	0	0	0	0			0

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1 地域文化芸術の振興	小計	収1 利用者の利便性向上に資 する事業	他1 区から受託するスポーツ 施設等の管理運営	小計			
管理費						8,596,000		8,596,000
役員報酬						2,110,000		2,110,000
給料手当						0		0
賞与						0		0
退職給付費用						0		0
法定福利費						1,594,000		1,594,000
福利厚生費						0		0
通勤交通費						42,000		42,000
旅費交通費						163,000		163,000
会議費						35,000		35,000
通信運搬費						75,000		75,000
消耗品費						50,000		50,000
委託費						3,011,000		3,011,000
雑費						100,000		100,000
手数料						30,000		30,000
保険料						117,000		117,000
諸謝金						132,000		132,000
租税公課						5,000		5,000
研修費						1,132,000		1,132,000
経常費用計	1,164,014,500	1,164,014,500	660,000	28,229,000	28,889,000	8,596,000		1,201,499,500
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,262,000	△ 8,262,000	370,000	0	370,000	17,500		△ 7,874,500
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 8,262,000	△ 8,262,000	370,000	0	370,000	17,500		△ 7,874,500
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 8,262,000	△ 8,262,000	370,000	0	370,000	17,500		△ 7,874,500
一般正味財産期首残高	162,966,715	162,966,715	4,443,000	0	4,443,000	3,322,000		170,731,715
一般正味財産期末残高	154,704,715	154,704,715	4,813,000	0	4,813,000	3,339,500		162,857,215
II 指定正味財産増減の部								
受取寄付金	0	0	0	0	0	0		0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0	0	0	0		200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0	0	0	0		200,000,000
III 正味財産期末残高	354,704,715	354,704,715	4,813,000	0	4,813,000	3,339,500		362,857,215

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

報告第 28 号

一般財団法人国際都市おおた協会の経営状況に関する書類の提出について
地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、一
般財団法人国際都市おおた協会の下記の書類を提出する。

令和 6 年 6 月 19 日

提出者 大田区長 鈴木 晶 雅

記

一般財団法人国際都市おおた協会の経営状況に関する書類

- 1 令和 5 年度事業報告書
- 2 令和 5 年度決算書
- 3 令和 6 年度事業計画書
- 4 令和 6 年度収支予算書

令和5年度（2023年度） 事業報告書

自 令和5年（2023年）4月 1日
至 令和6年（2024年）3月31日



一般財団法人 国際都市おおた協会
Global City Ota Cooperation Association

目次

総括.....	1
1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）.....	2
2 国際交流の推進に関する事業（定款第4条第2号関係）.....	6
3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）.....	8
4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）.....	10
5 情報収集、調査研究及び広報（定款第4条第5号関係）.....	10
6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第4条第6号関係）.....	11
7 その他事業（定款第4条第7号関係）.....	13
◆理事会・評議員会.....	14

記載上の注意事項

●予算額及び決算額について

予算額及び決算額については、職員人件費等の共通事業費を除いた事業費のみを記載しています。なお、予算額は、予算現額となります。

●事業区分について

予算の性質に応じて以下の3つの事業に区分し、事業名の横に記載しています。

（補）… 大田区からの補助金で行う事業

（委）… 大田区から委託を受け行う事業

（自）… 協会の事業費収入等で行う自主事業

総括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う行動制限の解除により徐々に人々の往来が活発化し、大田区における外国人区民も大きく増加しました。

協会では、「第1次中期経営計画」の最終年として、区やさまざまな団体等と連携し、今後に向けた課題の整理や充実を図る方法を模索しながら各事業を実施し、「第2次中期基本計画」の策定に結びました。特に、事業開始から2年目を迎えた「こども学習支援教室」では、こどもの学びの質の向上やボランティアの安定的な活動のための方法を検討し、次年度からの運営体制の強化に向けた準備を行いました。

令和5年度に初めて実施した「日本の伝統文化体験」では、大田区弓道連盟の全面的なご協力をいただき、弓道体験を行いました。さまざまな国の方が日本の文化に触れる機会を提供できたことが大きな成果となりました。

こうした協会事業に欠かせないのが「国際交流ボランティア」の皆様です。「日本語でスピーチ」から事業名を変えて実施した「日本語でプレゼンテーション」や「GOCA カフェ」では、実行委員として企画やイベント当日の運営等を担っていただきました。また、「語学講座」では講師として活躍いただき、初めて中国語講座を実施しました。このほかの事業においても、国際交流ボランティアの皆様のお力を借りながら、区民の満足度向上に努めました。

災害時外国人支援ボランティアを対象とした「通訳訓練」では、一般財団法人自治体国際化協会から地域国際化推進アドバイザーを講師として派遣いただき、広域的な支援機関からも協力を受け事業を実施しました。

また、おおた国際交流センターの開設以来区から受託している、情報・交流コーナー運営業務において、年間4回の企画展示を実施しました。特に令和5年9月から12月の間に実施した「絵本で世界をのぞいてみよう」と題した展示では、世界の絵本を多言語で読み聞かせるイベントを展示企画と連動させて開催しました。これを契機に幼児向けキッズスペースを設け、親子で来館された方も利用しやすいよう工夫しました。加えて、ウィンドウサインパネルによる周知やプロジェクターを設置した動画の放映など、来館者への利用促進と情報発信を図りました。

1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）

【第1号事業合計：予算額 34,415,415 円／決算額 32,376,452 円】

（1）相談・情報提供 【予算額 16,142,849 円／決算額 15,707,666 円】

事業名	事業概要	実績														
(補) 重点1 ①多言語相談・生活情報の提供	○一般相談 センター内に相談窓口を設置し、多言語で生活相談や情報提供を行いました。	・相談者数：1,910人 ・相談件数：2,748件														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>言語</th> <th>曜日</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語</td> <td>月・火・水・金曜日</td> <td rowspan="5">10時～17時</td> </tr> <tr> <td>中国語</td> <td>月・火・木・金曜日</td> </tr> <tr> <td>タガログ語</td> <td>月・金曜日</td> </tr> <tr> <td>ネパール語</td> <td>月・水曜日</td> </tr> <tr> <td>ベトナム語</td> <td>木曜日</td> </tr> </tbody> </table>		言語	曜日	時間	英語	月・火・水・金曜日	10時～17時	中国語	月・火・木・金曜日	タガログ語	月・金曜日	ネパール語	月・水曜日	ベトナム語	木曜日
	言語		曜日	時間												
英語	月・火・水・金曜日	10時～17時														
中国語	月・火・木・金曜日															
タガログ語	月・金曜日															
ネパール語	月・水曜日															
ベトナム語	木曜日															
○専門相談 弁護士による法律相談を行いました。																
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>第1・第3日曜日</td> <td>13時～17時 (事前予約制)</td> </tr> </tbody> </table>	第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)	・相談者数：55人 ・相談件数：82件												
第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)															
	○情報提供 区内に転入してきた外国人の地域での円滑な生活をサポートに向け、情報提供を行いました。	区内で外国につながるのある子どもや保護者を支援する機関や団体を訪問し、協会や多言語相談窓口等の案内を行いました。														
(補) 重点1、3 ②保護者への情報提供	○小学校入学前オリエンテーション 外国人の保護者を対象に、日本の学校生活や入学前の準備等に関する説明会を行い、日本の小学校に対する知識の向上と不安の軽減を図りました。															
	<ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和6年1月27日（土）13時30分～16時 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・参加者：19名（大人13名、子ども6名） ・協力者：国際交流ボランティア6名 ・その他：GOCA ボランティアから学用品の寄付あり（ランドセル、文房具、鍵盤ハーモニカなど） 															

（2）通訳・翻訳【予算額 5,288,678 円／決算額 5,089,440 円】

事業名	事業概要	実績
(補) ①区への通訳派遣及び翻訳の協力	区からの依頼に応じて、区施設への通訳派遣及び行政情報の翻訳・校正を行いました。	・通訳派遣件数：314件 ・翻訳件数：253件 ・校正件数：36件
(補) ②区提出文書の翻訳	多言語相談窓口において、外国人区民が区の行政手続で提出する外国で発行された証明書等の文書の翻訳を行いました。	・翻訳件数：347件
(自) 重点4 ③ボランティア通訳・翻訳サービスの実施	協会が主催する事業において、ボランティアが様々な言語の通訳や文書の翻訳を行いました。	・通訳派遣件数：7件 ・翻訳件数：2件

(3) 日本語等の学習支援【予算額 12,679,349 円／決算額 11,376,028 円】

事業名	事業概要・実績
	<p>○初級日本語講座 ひらがなとカタカナの読み書き、簡単な日常会話など、生活上の基本的な日本語を学ぶための講座をセンターにて開催しました。</p> <p>[第1期] ・日時：令和5年5月15日～7月24日 毎週月曜日 10時～12時（全10回） ・講師：特定非営利活動法人 日本語教育研究所 横山 紀子 氏 ・受講者：16名 ・協力者：国際交流ボランティア7名</p> <p>[第2期] ・日時：令和5年10月16日～12月18日 毎週月曜日 10時～12時（全10回） ・講師：特定非営利活動法人 日本語教育研究所 横山 紀子 氏 ・受講者：17名 ・協力者：国際交流ボランティア（日本語ボランティア入門講座修了生）6名</p> <p>[第3期] ・日時：令和6年1月15日～2月19日 毎週月曜日・木曜日 10時～12時（全10回） ・講師：特定非営利活動法人 日本語教育研究所 横山 紀子氏、樋川 千晶氏 ・受講者：13名 ・協力者：国際交流ボランティア（日本語ボランティア入門講座修了生）6名</p>
<p>(補・自) 重点2 ①日本語講座の開催</p>	<p>○日本語講座「学校プリントを読もう」 外国人の保護者を対象に学校プリントを読むときのコツや学校特有の単語の意味等を学ぶための講座を開催しました。</p> <p>・日程：令和6年2月6日～3月5日 毎週火曜日 10時～12時（全5回） ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・講師：特定非営利活動法人 日本語教育研究所 石田 裕子 氏 ・受講者：12名 ・協力者：国際交流ボランティア9名</p>
	<p>○おおたこども日本語教室 不就学・未就学のこどもを対象に日本語教室（蒲田・大森）を開催し、小中学校へのスムーズな就学をサポートしました。</p> <p>[蒲田教室] ・日時：月・火・木曜日 9時～12時 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・講師：一般社団法人レガートおおた ・受講者：83名</p> <p>[大森教室] ・日時：月・水・金曜日 9時～12時 ・場所：山王会館 303号室・401号室 ・講師：NPO 法人日本語ぐるりっと ・受講者：20名</p>
	<p>○マンツーマン語学レッスン 外国人区民等とボランティアをマッチングし、日本語学習や外国語学習をサポートしました。</p> <p>・コース：1回コース/定期コース 50分または90分/回 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）情報・交流コーナー WEB 会議システム (Zoom) 等</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・講師登録者：日本語講師 35 名、英語講師 12 名、中国語講師 2 名 *重複あり ・指導実績：日本語講師 18 名、英語講師 1 名 ・受講者数：52 名（日本語 43 名(15 カ国)、英語 9 名) ・総レッスン回数実績：642 回（日本語 554 回、英語 88 回)
<p>(補) 重点2、4 ②日本語ボランティア養成講座の開催</p>	<p>○多文化共生に向けた日本語学習支援講座（入門編・ステップアップ編） 区内のボランティア日本語教室等で日本語学習支援を行いたい方に向けた入門講座、区内のボランティア日本語教室で活動している支援者や日本語ボランティア入門講座の修了者を対象としたステップアップ講座を開催しました。</p> <p>[入門編]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年8月27日～10月1日 毎週日曜日 10時～12時（全6回） ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・講師：東京日本語ボランティアネットワーク 山形 美保子 氏、藤橋 帥子 氏、金子 広幸 氏 ・修了者：23 名 <p>[ステップアップ編]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和6年1月18日～2月1日 毎週木曜日 13時～15時（全3回） ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・講師：日本語サービス YOU&I 代表 関崎 友愛 氏 ・修了者：15 名
<p>(補) 重点2 新規 ③地域日本語教育の体制・環境づくり</p>	<p>区内の日本語学習支援ボランティアへのアンケート調査やボランティア日本語教室へのヒアリングにより、地域の実情やニーズの把握に取り組んだほか、他自治体の国際交流協会を訪問し、情報収集を行いながらより効果的な学習支援の方法について検討しました。</p>
<p>(補) 重点3、4 ④子どもの学習支援</p>	<p>○子ども学習支援ボランティア養成講座 外国人のこどもの学習支援を行うボランティアを養成するための講座を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年6月17日～7月23日（全6回） 第1回 土曜日 13時30分～15時30分 第2回～第6回 日曜日 10時～12時 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・講師：[第1回] 特定非営利活動法人 多文化共生教育ネットワークかながわ 理事長 武 一美 氏 [第2回～第5回] 公益社団法人国際日本語普及協会 内田 雅子 氏、赤木 朋子 氏 [第6回] 蒲田小学校日本語学級 黒谷 光弘 氏、中田 優夏 氏 区内日本語学習支援団体 6 団体 ・修了者：26 名 <p>○夏休み学習教室 養成講座の修了者が、外国人のこども向けに夏休みの宿題や自由研究のサポートを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年8月8日、9日、10日 9時30分～11時30分（全3回） ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・支援者：26 名 ・参加児童：17 名（延べ51 名） ・協力者：日本語教師 金子 洋子 氏

○こども学習支援教室/一部新規ボランティアの派遣型こども学習支援教室
 こども学習支援ボランティア養成講座の修了者が、外国人の小・中学生に対し、
 日々の宿題や漢字・語彙などの学習サポートをセンターにて実施しました。また、
 ボランティアの派遣による教室実施に向け、検討を行いました。

[第1期] 令和5年5月～7月 (全8回)

- ・受講者：13名
- ・協力者：18名 (延べ79名)

[第2期] 令和5年9月～12月 (全10回)

- ・受講者：11名
- ・協力者：22名 (延べ107名)

[第3期] 令和6年1月～3月 (全8回)

- ・受講者：11名
- ・協力者：20名 (延べ84名)

(4) 災害時外国人支援【予算額 304,539 円／決算額 203,318 円】

事業名	事業概要・実績
(補) ①災害時要支援外国人 相談窓口体制の確立	災害時要支援外国人相談窓口の円滑な設置・運営に向けて、4月に区と防災協 定を締結し、マニュアルの確認を行いました。
(補) 重点4 ②災害時外国人支援ボ ランティアの養成	○災害時外国人支援ボランティア講習会「基礎講習」 外国人に正確な情報や安心を届ける災害時外国人支援ボランティアの登録・養 成を目的とした基礎講習を開催しました。 ・日時：令和5年7月1日(土) 13時30分～16時45分 ・場所：おおた国際交流センター (Minto Ota) 会議室 ・講師：公益財団法人 仙台観光国際協会 国際化事業部 多文化共生課 企画係長 菊池 哲佳 氏 大田区防災危機管理課職員 ・受講者：37名 ○多言語翻訳シミュレーション訓練 都内災害発生時の広域的な相互支援のため東京都つながり創生財団が主催す る翻訳訓練に災害時外国人支援ボランティアが参加しました。また、一部の参 加者は翻訳フィードバック研修にも参加しました。 [翻訳訓練] ・日時：令和5年8月19日(土) 13時30分～16時30分 ・場所：おおた国際交流センター (Minto Ota) 会議室 ・参加者：17名 (うち職員1名含む) [翻訳フィードバック研修] ・日時：令和5年8月26日(土) 13時30分～16時30分 ・場所：WEB 会議システム (Zoom) で実施 ・参加者：5名 (うち職員1名含む) ○通訳訓練 災害時外国人支援における「通訳」の心構えやコツを学び、実践経験を積むた めの訓練をセンターにて実施しました。 ・日程：第1回(講座) 令和5年10月15日(日) 10時～12時 第2回(実習) 令和5年10月21日(土) 13時15分～15時30分 ・講師：第1回 公益財団法人 仙台観光国際協会 国際化事業部 多文化共 生課 企画係長 菊池 哲佳 氏 第2回 蒲田消防署職員 ・受講者：延べ32名

○やさしい日本語を学ぼう！
 スキルアップを目的として「やさしい日本語」の知識と実践力を高めるための講座を開催しました。

- ・日程：令和6年3月10日（日）9時30分～12時
- ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室
- ・受講者：15名
- ・講師：インターカルト日本語学校 齋藤 美幸 氏

災害時外国人支援ボランティア登録者数	67名（令和6年3月31日現在）
--------------------	------------------

2 国際交流の推進に関する事業（定款第4条第2号関係）

【第2号事業合計：予算額 644,379 円／決算額 416,292 円】

（1）地域における国際交流【予算額 644,379 円／決算額 416,292 円】

事業名	事業概要・実績
（補） ①日本語でプレゼンテーションの開催	<p>これまでの「日本語でスピーチ」から、写真やスライド等を用いて発表者の夢や思いを発表する「日本語でプレゼンテーション」に名称を変更して開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年10月29日（日）13時30分～16時 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・発表者：8名 ・観覧者：51名（会場31名、オンライン20名） ・協力者：国際交流ボランティア（実行委員）9名
（補） 重点1、3 ②多文化交流会の開催	<p>○Ota スポーツで国際交流 スポーツを通じた相互理解に向け外国人住民と若者の交流会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年12月10日（日）13時～16時 ・場所：昭和島二丁目公園フットサル場、少年サッカー場 ・参加者：33名 ・協力者：一般社団法人大森FC 国際交流ボランティア5名
	<p>○Ota 多文化ファミリー交流会 地域における多文化理解の促進を目的に、国際交流ボランティアの協力の下、地域の子ども達や保護者向けに国際交流イベントを開催しました。</p> <p>[第1回] Ota Kids Play Day</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年7月29日（土）14時～16時 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・参加者：32名（小学生27名、未就学児5名） ・協力者：国際交流ボランティア8名 <p>[第2回] JAL 折り紙ヒコーキ教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年8月23日（水）14時30分～16時30分 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・参加者：43名（子ども29名、保護者14名） ・協力者：日本航空株式会社（JAL） <p>[第3回] GOCA キッチン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年12月3日（日）9時30分～12時 ・場所：大田文化の森 第一創作工房（調理室） ・参加者：小中学生親子11組22名 ・協力者：国際交流 OTA-Smile 国際交流ボランティア2名

	<p>[第4回] 親子で一緒にフラダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和6年2月18日(日) 13時30分～15時30分 ・場所：おおた国際交流センター (Minto Ota) 会議室 ・参加者：31名(こども17名、保護者14名) ・協力者：Hui Hula Na Pua' Okika 4名 国際交流ボランティア2名
<p>(補) ③ホームビジットイベントの実施</p>	<p>○ホームビジットイベント 外国人留学生などが日本人の家庭を訪問し、日本の生活・文化体験や日本人との交流を行うホームビジットを開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：①(事前説明会)令和6年1月30日(火) ②(ホームビジット当日)令和6年3月3日(日) ・場所：①WEB会議システム (Zoom) で実施/②各ご家庭 ・参加者：ホスト側5家庭 ゲスト側16名 ・協力者：PoE International Exchange 常務理事 金子 洋子 氏 令和4年度ホームビジット参加者 石川 アヤ子 氏
<p>(自) ④地域と連携した事業の開催</p>	<p>○GOCA カフェ (にほんごではなそう) 地域交流・国際交流の一環として、外国人住民と地域住民が定期的に集い安心して日本語で語り合える場をセンターにて提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力者：国際交流ボランティア (実行委員) 9名 <p>[第1回] 交流ランチ会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年5月29日(月) 12時15分～13時30分 ・参加者：9名 <p>[第2回] アニメからにほんごを学ぼう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年6月25日(日) 15時～16時 ・参加者：10名 <p>[第3回] 知っているのと役に立つ日本語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年7月30日(日) 15時～16時 ・参加者：11名 <p>[第4回] フリートーク&日本語クイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年8月27日(日) 15時～16時 ・参加者：6名 <p>[第5回] カルタで日本の行事を学ぼう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年9月17日(日) 14時30分～16時 ・参加者：8名 <p>[第6回] イントロクイズ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年10月15日(日) 14時30分～16時 ・参加者：7名 <p>[第7回] 日本の伝統文化「俳句」「川柳」にチャレンジしよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年11月26日(日) 15時～16時 ・参加者：1名 <p>[第8回] 年賀状ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和6年1月28日(日) 15時～16時 ・参加者：9名 <p>[第9回] HICity 探検ラリー～隠されたキーワードを探せ！～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和6年2月25日(日) 13時30分～15時15分 ・場所：羽田イノベーションシティ クレアディスケ ・参加者：12名

	<p>新規○日本の伝統文化体験</p> <p>外国人区民が日本の文化に触れ、地域の中でより充実した生活が送れるよう、日本の伝統文化（弓道）を体験できる機会を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年11月12日（日）9時30分～16時 ・場所：大田区総合体育館弓道場 ・参加者：49名 ・協力者：大田区弓道連盟 国際交流ボランティア3名
--	---

（2）海外都市との交流【予算額0円／決算額0円】

事業名	事業概要・実績
（補） 姉妹都市等との交流事業への協力	区が行う姉妹都市や友好都市等との交流事業の実施に協力しています。 令和5年7月9日（日）のセーラム市民訪問団交流会において、区への協力を行いました。

3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）

【第3号事業合計：予算額754,943円／決算額528,558円】

（1）国際交流ボランティアの活躍支援【予算額754,943円／決算額528,558円】

事業名	事業概要・実績
（補） 重点4 ①国際交流ボランティアの募集・登録	<p>国際交流ボランティアを募集・登録し、協会事業を中心に様々な場面での活躍につなげました。</p> <p>登録者：360名（令和6年3月31日時点）</p> <p>[内訳]※重複あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般ボランティア：232名 ・企画・運営ボランティア：154名 ・通訳・翻訳ボランティア：129名 ・語学・学習支援ボランティア：219名 ・国際協力・国際理解促進ボランティア：171名 ・ホームステイ・ホームビジットボランティア：34名
（補） 重点4 ②スキルアップ講座の開催	<p>○多文化共生の担い手育成セミナー～これからの多文化共生を考える～ 日本における多文化共生の現状と課題、地域社会やボランティアの役割等についての講座を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年6月3日（土）、6月10日（土） 各回13時30分～16時（全2回） ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・講師：特定非営利活動法人 多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 土井 佳彦 氏 ・受講者：27名

<p>(補・自) 重点4 ③ ボランティアグループの形成・活動</p>	<p>○外国人取材記事「隣の外国人」の作成 ボランティアによる実行委員会が、地域で活躍する外国人住民を取材し、記事を作成しました。記事は協会のホームページで掲載・公開しました。 [実行委員会・インタビュー記事執筆講座] ・ 日時：令和5年7月12日(水) 18時～20時30分 ・ 場所：おおた国際交流センター (Minto Ota) 会議室 ・ 講師：株式会社ホンヤク社 大前 和貴 氏 ・ 実行委員：7名 [掲載実績] Vol.17 加藤 マリサ サン氏 (フィリピン出身) (9月掲載) Vol.18 ディーノ ダッレカルボナーレ氏 (イタリア出身) (10月掲載) Vol.19 ナンドキショル ウルクデ氏 (インド出身) (11月掲載) Vol.20 ラミレズ デ レオン アナ ガブリエラ氏 (グアテマラ出身) (12月掲載) Vol.21 チャン・ティ・フォン・ヴィ氏 (ベトナム出身) (1月掲載) Vol.22 バルタザー・ラファエルガブリエル氏 (アイルランド出身) (2月掲載)</p> <p>○ボランティア交流会 ボランティア同士の連携や親睦を深めるため、交流会を開催しました。 ・ 日時：令和5年4月15日(土) 13時30分～15時30分 ・ 場所：おおた国際交流センター (Minto Ota) 会議室 ・ 参加者：国際交流ボランティア 31名 (協力者6名含む)</p> <p>新規○中核的なボランティアの育成 外国人取材記事「隣の外国人」において、編集業務の経験のある実行委員メンバーが記事の校正を行い、わかりやすい記事の作成に取り組みました。</p>
<p>(自) 重点4 ④ 語学講座の開催</p>	<p>外国人のボランティアを講師とした語学講座をセンターにて開催しました。 [第1期] Marisa's English Salon ・ 日時：令和5年7月25日～9月19日 毎週火曜日 13時30分～15時 (全6回) ・ 受講者：20名 ・ 講師：加藤 マリサ サン 氏 [第2期] ゼロから学ぶ中国語講座 ・ 日程：令和6年2月2日～3月8日 (全5回) 毎週金曜日 18時～19時30分 ・ 受講者：20名 ・ 講師：孫 雪嬌 氏</p>

(2) 国際交流団体の活動促進【予算額0円/決算額0円】

事業名	事業概要・実績
(補) 国際交流団体との連携・協力体制の強化	大田区国際都市・多文化共生推進課と連携しながら、センターを拠点とした国際交流団体との連携・協力体制の構築及び地域における国際交流活動の活性化に向けて情報収集を行いました。

4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）

【第4号事業合計：予算額 32,780 円／決算額 27,714 円】

(1) 国際協力の意識啓発【予算額 25,000 円／決算額 19,974 円】

事業名	事業概要・実績
(自) 重点4 国際協力・理解講座講師の紹介	学校や団体からの希望に応じて、外国籍の国際交流ボランティアを講師として紹介しました。 [依頼実績1] 英語で国際交流を目的として、外国籍ボランティア3名を講師として派遣しました。 ・日時：令和5年10月14日（土）9時15分～11時15分 ・場所：大田区立池上小学校 ・講師：ギルバート ワトソン氏（アメリカ）、 エンヘタイワン ダギーマー氏（モンゴル）、 加藤 マリサ サン氏（フィリピン） ・参加児童：5・6年生 [依頼実績2] 国際理解及び交流を目的として、外国籍ボランティア2名を講師として派遣しました。 ・日時：令和6年1月18日（木）10時45分～12時20分 ・場所：大田区立東調布第一小学校 ・講師：ナンドキショル ウルクデ氏（インド）、 ラミレズ デ レオン アナ ガブリエラ氏（グアテマラ） ・参加児童：3年生

(2) 小さな国際協力【予算額 7,780 円／決算額 7,740 円】

事業名	事業概要
(補) 使用済み切手等の寄付	使用済み切手や書き損じはがき、外国のコイン等を収集し、開発途上国において教育や医療等の支援活動を行っている団体に寄付をしました。 令和5年度 寄付実績：2件

5 情報収集、調査研究及び広報（定款第4条第5号関係）

【第5号事業合計：予算額 2,429,910 円／決算額 1,904,886 円】

(1) 情報収集 【予算額 0 円／決算額 0 円】

事業名	事業概要・実績
(補) 重点5 他団体の交流・連携を通じた情報の収集	(一財) 自治体国際化協会や(一財) 東京都つながり創生財団等の他団体との交流・連携を通して、多文化共生や在住外国人に纏わる最新情報（人口動態、施策、統計データ等）を収集しました。

(2) ホームページの管理・運営【予算額 1,501,500 円／決算額 1,002,760 円】

事業名	事業概要・実績
(補) 重点5 ホームページによる情報発信・情報公開	ホームページ (https://www.ota-goca.or.jp/) で協会活動の情報発信及び法人情報の公開やトップページの画像変更を行いました。

(3) 広報紙の発行【予算額 433,410 円／決算額 408,802 円】

事業名	事業概要・実績
(補) 重点5 ①「GOCA ニュース from おおた」の発行	協会の活動内容やイベントの様子などを広く周知するため、ニュースレター「GOCA ニュース from おおた」第 18 号（令和 5 年 6 月）と第 19 号（令和 5 年 9 月）、第 20 号（令和 5 年 12 月）、第 21 号（令和 6 年 3 月）を発行しました。
(補) 重点5 ②リーフレットの発行	センターや協会活動の周知及び認知度向上のため、協会及び協会事業の概要を掲載したリーフレットをリニューアルのうえ、再発行・配布しました。

(4) 公式 SNS による情報発信【予算額 0 円／決算額 0 円】

事業名	事業概要・実績
(自) 重点5 Facebook 等の運用	Twitter、Facebook、Instagram 公式アカウントを運用し、協会の講座等の情報のほか、公的機関の様々な支援情報を発信しました。

(5) 「国際都市おおた」の啓発【予算額 495,000 円／決算額 493,324 円】

事業名	事業概要・実績
(補) 重点5 啓発グッズの製作及び活用	「国際都市おおた」を PR するためのグッズを製作し、協会の事業やイベントなどで活用することで、区民の多文化共生意識の啓発やセンターの認知度向上を図りました。

6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第 4 条第 6 号関係）**【第 6 号事業合計：予算額 11,594,220 円／決算額 10,305,347 円】****(1) 多言語情報紙の作成【予算額 8,132,080 円／決算額 7,224,445 円】**

事業名	事業概要・実績
(委) 「Ota City Navigation」の作成	外国人住民のための多言語情報紙「Ota City Navigation」をやさしい日本語、英語、中国語、タガログ語、ネパール語、ベトナム語で作成し、協会 HP にも公開しました。 発行実績：8 回（Vol. 32～Vol. 39） 発行月：令和 5 年 4 月・6 月・7 月・9 月・10 月・12 月 令和 6 年 1 月・3 月

(2) 会議室の運営・管理【予算額 686,400 円／決算額 417,208 円】

事業名	事業概要・実績
(委) 会議室の貸館業務	国際交流団体等が実施する各種イベントや集会等においてセンターの会議室を貸し出し、国際交流活動や地域活動の増進へと繋げました。 ・日程：通年（ただし、センター休館日および令和 5 年 12 月 29 日～令和 6 年 1 月 3 日を除く） ・利用実績：延 10,532 人 ・稼働率：32.0%（会議室 A・B・C の稼働率の年間平均）

(3) 情報・交流コーナーの活用【予算額 2,420,000 円／決算額 2,409,508 円】

事業名	事業概要・実績
<p>(委) 重点5 情報・交流コーナーにおける 企画展示</p>	<p>[企画展示] その時々テーマに沿った写真や実物を定期的に展示し、センター来訪者の多文化共生や国際交流に係る学びや意識啓発を促しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期：令和5年4月～6月 ・展示内容：国際都市おおた大使の紹介 ・第2期：令和5年7月～9月 ・展示内容：「世界のお祭り」をテーマにしたフォトランゲージ ・第3期：令和5年9月～12月 ・展示内容：絵本で世界をのぞいてみよう ・第4期：令和6年1月～3月 ・展示内容：「日本語でプレゼンテーション」の紹介 ・その他：キッズスペースの設置、世界各国の絵本展示、利用促進用プロジェクターの設置 <p>[特別企画：せかいのことば読み聞かせ！] 第3期（絵本で世界をのぞいてみよう）の展示に合わせ、未就学のこども達向けに多言語絵本の読み聞かせを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和5年11月19日(日)13時30分～15時 ・参加者：未就学児親子11組32名 ・協力者：ルピナス（英語絵本読み聞かせ団体） 国際交流ボランティア6名

(4) 就労・定着支援【予算額 355,740 円／決算額 254,186 円】

事業名	事業概要・実績
<p>(委) 介護の日本語講座の開催</p>	<p>外国人が福祉施設で働くために必要な日本語やマナー等を学ぶ講座を開催し、就労・定着に向けた支援を行いました。</p> <p>[入門編]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：令和5年11月10日～11月24日（全3回） 毎週金曜日 18時30分～20時30分 （施設見学）令和5年12月6日（水）13時～15時30分 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・受講者：4名 ・講師：社会福祉法人八広会特別養護老人ホーム和翔苑 丹沢 正伸 氏 ・協力者：特別養護老人ホーム蒲田（施設見学受け入れ） <p>[①基礎編＋②先輩職員との交流会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程：①令和6年1月16日～2月27日（全7回） 毎週火曜日 18時30分～20時30分 ②令和6年3月8日（金）18時30分～19時30分 ・場所：おおた国際交流センター（Minto Ota）会議室 ・受講者：15名 ・講師：明治学院大学 奥村 恵子 氏 ・協力者：国際交流ボランティア 9名 エミ マリザ フタガオル 氏（先輩介護士として交流会に参加）

7 その他事業（定款第4条第7号関係）

【第7号事業合計：予算額 39,800 円／決算額 1,251 円】

（1）会員募集【予算額 39,800 円／決算額 1,251 円】

事業名	事業概要・実績
（自） 賛助会員の募集	協会の目的に賛同し、活動を支援してくれる個人及び法人・団体の賛助会 員を募集しました。 [賛助会員数] ・個人：12名 ・法人・団体：7団体

（2）広告募集【予算額 0 円／決算額 0 円】

事業名	事業概要・実績
（自） 「GOCA ニュース from おおた」 への広告募集・掲載	協会が発行するニュースレター「GOCA ニュース from おおた」に掲載する 民間事業者の広告を募集しました。 [広告掲載数] ・民間事業者：1社（2回）

（3）寄附募集【予算額 0 円／決算額 0 円】

事業名	事業概要・実績
（自） 寄附金の募集	協会の経営基盤強化のため、寄附金を受けつけています。

理事会・評議員会

(1) 役員等名簿 (令和6年3月31日時点、五十音順)

理事長 (代表理事)	成田 浩	監 事	佐々木 信久	評 議 員	金子 洋子
専務理事 (業務執行理事)	近藤 倫生	監 事	安岡 大作	評 議 員	藏方 庸光
理 事	井上 隆義			評 議 員	小松 万希子
理 事	岩井 克文			評 議 員	原 圭介
理 事	小山 君子			評 議 員	伴 久之
理 事	三枝 健二			評 議 員	細島 道博
理 事	花田 壮史			評 議 員	湯本 良太郎
理 事	深尾 定男				

●評議員選定委員

委 員	大谷部 博明
委 員	藏方 庸光
委 員	近藤 倫生
委 員	佐々木 信久
委 員	中野 敏英

(2) 役員等の異動状況

理 事	井上 隆義	令和5年5月31日 重任
理 事	岩井 克文	令和5年5月31日 重任
理 事	小山 君子	令和5年5月31日 重任
理 事	近藤 倫生	令和5年5月31日 重任
理 事	三枝 健二	令和5年5月31日 重任
理 事	成田 浩	令和5年5月31日 重任
理 事	花田 壮史	令和5年5月31日 重任
理 事	深尾 定男	令和5年5月31日 重任
理事長 (代表理事)	成田 浩	令和5年5月31日 退任 令和5年6月12日 就任
専務理事 (業務執行理事)	近藤 倫生	令和5年5月31日 退任 令和5年6月12日 就任

(3) 理事会の開催状況

日時・場所	内容
<p>第1回理事会（決議の省略） 決議があったものとみなされた日 令和5年4月7日（金） 同意した理事 8名 確認した監事 2名</p>	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度第1回臨時評議員会の開催（決議の省略）について <p>[審議事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> 常勤役員の報酬額について
<p>第2回理事会 令和5年5月15日（月） 14時～16時 おおた国際交流センター（Minto Ota） 会議室 出席理事 8名 出席監事 2名</p>	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度事業報告について 令和4年度決算について <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1次中期経営計画の進捗状況の報告について 評議員会に提出する理事候補者について
<p>第3回理事会（決議の省略） 決議があったものとみなされた日 令和5年6月12日（月） 同意した理事 8名 確認した監事 2名</p>	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表理事（理事長）の選定について 業務執行理事（専務理事）の選定について 就業規則の一部改正について
<p>第4回理事会（決議の省略） 決議があったものとみなされた日 令和5年10月12日（木） 同意した理事 8名 確認した監事 2名</p>	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度第2回臨時評議員会の開催について
<p>第5回理事会 令和5年11月6日（月） 14時～15時30分 おおた国際交流センター（Minto Ota） 会議室 出席理事 7名 出席監事 2名 欠席理事 1名</p>	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 第2次中期経営計画策定の進捗について 「一般財団法人国際都市おおた協会顧問設置要綱」の制定について 消費税及び法人税に関する対応経過について
<p>第6回理事会（決議の省略） 決議があったものとみなされた日 令和6年2月26日（月） 同意した理事 8名 確認した監事 2名</p>	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度第3回臨時評議員会の開催について
<p>第7回理事会 令和6年3月27日（水） 14時～16時 おおた国際交流センター（Minto Ota） 会議室 出席理事 7名 出席監事 2名 欠席理事 1名</p>	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度事業計画について 令和6年度予算について 定時評議員会の開催について <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 第2次中期基本計画について

(4) 評議員会の開催状況

日時・場所	内容
第1回臨時評議員会（決議の省略） 決議があったものとみなされた日 令和5年4月20日（木） 同意した評議員 7名	【議題】 ・常勤役員の報酬額について
定時評議員会 令和5年5月31日（水） 10時～11時30分 おおた国際交流センター（Minto Ota） 会議室 出席評議員 6名 出席理事 3名 出席監事 1名 欠席評議員 1名	【議題】 ・理事の選任について ・令和4年度決算について 【報告事項】 ・令和4年度事業報告について ・第1次中期経営計画の進捗状況の報告について
第2回臨時評議員会 令和5年11月6日（月） 16時～17時 おおた国際交流センター（Minto Ota） 会議室 出席評議員 5名 出席理事 3名 出席監事 1名 欠席評議員 2名	【報告事項】 ・第2次中期経営計画策定の進捗について ・「一般財団法人国際都市おおた協会顧問設置要綱」の制定について ・令和5年度上半期の事業報告について ・消費税及び法人税に関する対応経過について
第3回臨時評議員会 令和6年3月29日（金） 14時～16時 おおた国際交流センター（Minto Ota） 会議室 出席評議員 6名 出席理事 3名 出席監事 2名 欠席評議員 1名	【議題】 ・令和6年度事業計画について ・令和6年度予算について 【報告事項】 ・令和5年度下半期の事業報告について ・第2次中期基本計画について

監査報告書

令和6年4月25日

一般財団法人国際都市おおた協会

理事長 成田 浩 殿

一般財団法人国際都市おおた協会

監事 安岡 大作 ●

監事 杉村 由美 ●

私たち監事は、当財団の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和5年度（2023年度）

決 算 書

自 令和 5年（2023年）4月 1日

至 令和 6年（2024年）3月31日



一般財団法人 国際都市おおた協会
Global City Ota Cooperation Association

財 務 諸 表

貸 借 対 照 表 1

正 味 財 産 増 減 計 算 書 2

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記 4

附 属 明 細 書 6

財 産 目 録 7

監 査 報 告 書 8

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,210,600	9,864,846	6,345,754
未収金	3,119,764	2,618,550	501,214
前払金	0	0	0
流動資産合計	19,330,364	12,483,396	6,846,968
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
運営管理積立資金	1,000,000	1,000,000	0
特定資産合計	1,000,000	1,000,000	0
(3) その他固定資産			
什器備品	822,921	564,710	258,211
その他固定資産合計	822,921	564,710	258,211
固定資産合計	4,822,921	4,564,710	258,211
資産合計	24,153,285	17,048,106	7,105,179
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,901,675	8,022,111	4,879,564
前受会費	52,000	36,000	16,000
預り金	1,000,845	594,822	406,023
流動負債合計	13,954,520	8,652,933	5,301,587
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	13,954,520	8,652,933	5,301,587
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
正味財産合計	10,198,765	8,395,173	1,803,592
負債及び正味財産合計	24,153,285	17,048,106	7,105,179

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	25	25	0
基本財産受取利息収入	25	25	0
特定資産運用収益	9	9	0
特定資産受取利息収入	9	9	0
受取会費	78,000	86,000	△ 8,000
賛助会員受取会費	78,000	86,000	△ 8,000
事業収益	1,522,200	1,214,700	307,500
補助金事業収入	474,700	418,700	56,000
自主事業収入	1,047,500	796,000	251,500
受取補助金等	100,319,217	88,187,321	12,131,896
受取大田区補助金	88,728,473	78,689,486	10,038,987
大田区受託料	11,590,744	9,497,835	2,092,909
雑収益	76,212	107,101	△ 30,889
受取利息収入	211	186	25
雑収入	76,001	106,915	△ 30,914
経常収益計	101,995,663	89,595,156	12,400,507
(2) 経常費用			
①事業費	79,831,496	74,584,245	5,247,251
給料手当	19,631,938	21,612,601	△ 1,980,663
派遣委託費	5,112,679	3,120,402	1,992,277
福利厚生費	4,904,122	4,108,015	796,107
会議費	46,010	1,600	44,410
旅費交通費	109,048	100,322	8,726
通信運搬費	2,068,680	3,805,156	△ 1,736,476
減価償却費	170,767	111,718	59,049
消耗什器備品費	268,510	0	268,510
消耗品費	2,578,780	1,970,814	607,966
修繕費	260,530	7,260	253,270
印刷製本費	626,843	152,210	474,633
光熱水費	0	148,735	△ 148,735
賃借料	2,095,525	1,851,534	243,991
保険料	97,670	75,600	22,070
諸謝金	1,897,211	1,278,835	618,376
委託費	38,842,073	35,381,278	3,460,795
渉外費	10,319	0	10,319
広告宣伝費	1,002,760	735,075	267,685
支払手数料	108,031	123,090	△ 15,059

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	13,338,347	9,274,472	4,063,875
役員報酬	5,720,000	1,760,000	3,960,000
福利厚生費	5,389,991	6,359,958	△ 969,967
会議費	0	12,215	△ 12,215
旅費交通費	52,606	50,761	1,845
通信運搬費	1,187,090	540,181	646,909
消耗品費	15,779	3,989	11,790
保険料	70,060	71,000	△ 940
諸謝金	350,685	55,274	295,411
租税公課	100,000	100,000	0
費用弁償	370,711	213,000	157,711
渉外費	39,825	24,604	15,221
支払手数料	41,600	83,490	△ 41,890
③大田区返納金	7,022,228	4,119,780	2,902,448
1 区補助金分	6,547,528	4,022,071	2,525,457
(1) 事業費補助分	2,837,567	0	2,837,567
(2) 運営費補助分	3,709,961	4,022,071	△ 312,110
2 補助金事業収入分	474,700	97,709	376,991
経常費用計	100,192,071	87,978,497	12,213,574
評価損益等調整前当期経常増減額	1,803,592	1,616,659	186,933
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,803,592	1,616,659	186,933
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	233,377	△ 233,377
什器備品除却損	0	233,377	△ 233,377
経常外費用計	0	233,377	△ 233,377
当期経常外増減額	0	△ 233,377	233,377
当期一般正味財産増減額	1,803,592	1,383,282	420,310
一般正味財産期首残高	5,395,173	4,011,891	1,383,282
一般正味財産期末残高	7,198,765	5,395,173	1,803,592
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	10,198,765	8,395,173	1,803,592

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

引当金なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	4,000,000	0	0	4,000,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産 定期預金	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産 定期預金	1,000,000	0	1,000,000	0
合計	4,000,000	3,000,000	1,000,000	0

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,488,506	665,585	822,921
合計	1,488,506	665,585	822,921

6 満期保有目的の債券の内容並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 (事業費, 運営費)	東京都 大田区	0	88,728,473	88,728,473	0	-
合計		0	88,728,473	88,728,473	0	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産	定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産	定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手許有高		57,335
預金	普通預金		16,153,265
	みずほ銀行 蒲田支店	運転資金	16,091,572
	三菱UFJ銀行 大森支店	運転資金	61,693
未収金		大田区受託料及び補助金事業収益の未収金	3,119,764
前払金			0
流動資産合計			19,330,364
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	みずほ銀行 蒲田支店		3,000,000
特定資産			
運営管理積立資金	みずほ銀行 蒲田支店		1,000,000
その他固定資産			
什器備品			822,921
固定資産合計			4,822,921
資産合計			24,153,285
(流動負債)			
未払金		当年度に発生した費用で未払いのもの	12,901,675
給料手当			300,698
福利厚生費			512,613
役員報酬			120,000
旅費交通費			2,092
通信運搬費			471,472
消耗品費			342,069
諸謝金			104,281
費用弁償			12,000
委託費			3,419,734
派遣委託費			456,308
広告宣伝費			55,000
租税公課			70,000
支払手数料			13,180
大田区返納金			7,022,228
前受会費		令和6年度分の賛助会員年会費	52,000
預り金		預り源泉所得税等	1,000,845
源泉徴収所得税			372,845
社会保険			501,789
雇用保険			117,111
収納金			9,100
流動負債合計			13,954,520
負債合計			13,954,520
正味財産			10,198,765

監査報告書

令和6年4月25日

一般財団法人国際都市おおた協会
理事長 成田 浩 殿

一般財団法人国際都市おおた協会

監事 安岡 大作 ●

監事 杉村 由美 ●

私たち監事は、当財団の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和6年度（2024年度）

事業計画書

自 令和6年（2024年）4月 1日

至 令和7年（2025年）3月31日



一般財団法人 国際都市おおた協会
Global City Ota Cooperation Association

目次

◆事業体系	1
◆令和6年度の事業実施にあたって	2
◆重点事業	2
◆事業計画	3
1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）	3
2 国際交流の推進に関する事業（定款第4条第2号関係）	5
3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）	6
4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）	6
5 情報収集、調査研究及び広報（定款第4条第5号関係）	7
6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第4条第6号関係）	8
7 その他事業（定款第4条第7号関係）	8

記載上の注意事項

●予算額について

予算額は、職員人件費等の共通事業費を除いた事業費のみを記載しています。

●事業区分について

予算の性質に応じて以下の3つの事業に区分し、事業名の上に記載しています。なお、事業内容によっては複数の区分に該当する場合があります。

（補）… 大田区からの補助金で行う事業

（委）… 大田区からの委託事業

（自）… 協会の事業費収入等で行う自主事業

●新規・重点事業について

令和6年度からの新規事業には「新規」、令和6年度の重点事業には「重点」と記載しています。

（参考）

「第2次中期基本計画～GOCA ステップアッププラン～（案）」（2024～2028年度）

【基本理念】

国際都市おおた協会は、未来へはばたく「国際都市おおた」の一翼を担い、地域の様々な力を結集して、多様な文化や価値観が共存する共生社会の実現をめざします。

【基本方針】

方針1 外国人区民が安心して暮らせるために支援します

方針2 外国人区民と日本人区民の相互理解を深める多文化交流を推進します

方針3 区民の参画を促進し協働によって地域の活動とつながりを育みます

事業体系

1 多文化共生の推進に関する事業 (定款第4条第1号関係)	(1)相談・情報提供 (2)通訳・翻訳 (3)日本語等の学習支援 (4)災害時外国人支援
2 国際交流の推進に関する事業 (定款第4条第2号関係)	(1)地域における国際交流 (2)海外都市との交流
3 国際人材育成に関する事業 (定款第4条第3号関係)	(1)国際交流ボランティアの活躍支援 (2)国際交流団体の活動促進
4 国際協力に関する事業 (定款第4条第4号関係)	(1)国際協力の意識啓発 (2)小さな国際協力
5 情報収集、調査研究及び 広報 (定款第4条第5号関係)	(1)情報収集 (2)ホームページの管理・運営 (3)広報紙の発行 (4)公式 SNS による情報発信 (5)「国際都市おおた」の啓発
6 大田区及び他の公共機関等から 受託する事業 (定款第4条第6号関係)	(1)多言語情報紙の作成 (2)会議室の運営・管理 (3)情報・交流コーナーの活用・運営 (4)就労・定着支援
7 その他事業 (定款第4条第7号関係)	(1)会員募集 (2)広告募集 (3)寄附募集

令和6年度の事業実施にあたって

令和6年度は、協会にとって『第2次中期基本計画』の初年度となる新たなスタートの年です。区内では、外国人人口の増加傾向が続いており、その困りごとやニーズの多様化・複雑化が進むなか、新たな『第2次中期基本計画』においては以下の3つを基本方針としました。「外国人区民が安心して暮らせるために支援します」、「外国人区民と日本人区民の相互理解を深め多文化交流を推進します」、「区民の参画を促進し協働によって地域の活動とつながりを育みます」これらを柱に、引き続き、地域課題の解決や、区民の活躍促進に取り組んでまいります。

特に、区の新たな基本構想における目標の一つである「こども・子育て」については、外国につながるのあるこどもたちへの日本語学習機会や居場所の拡充、及び外国人保護者への支援の充実等が求められています。こうした各種課題の解決に向けて、協会が行う事業の推進にあたっては、国際交流ボランティアや地域の皆さまのご協力が不可欠です。

そのため、引き続き以下の重点事業を含む、各種事業を実施・推進しつつ、ホームページやSNS、アウトリーチなど多角的な情報発信に取組み、地域の皆さまに多文化共生や国際交流へより一層のご理解、ご協力をいただけるよう努めてまいります。

重点事業

〔重点事業1〕外国人保護者のための小学校入学前オリエンテーション（P3）

外国人保護者が安心してこどもの小学校入学を迎えられるよう、回数を増やし、学校生活の情報提供や保護者同士の交流等の機会を拡充します。学童保育の利用申請時期に開催し必要な保護者を申請につなげるほか、就学時健康診断の機会を利用して広報の強化を図り、より多くの保護者の参加を目指します。

〔重点事業2〕こども学習支援教室（P4）

外国につながるのあるこどもが楽しく意欲的に日々の宿題や日本語学習等に取組み、ボランティアがやりがいを持って安定的に活動できるよう、こどもの学習支援に精通した教室コーディネーターを配置し、教室運営の体制を強化します。受入れるこどもの学年や人数の拡充とともに、こどもが安心して過ごせる居場所のひとつとして教室を提供していきます。

〔重点事業3〕災害時外国人支援ボランティアの養成（P4）

令和5年度に区と締結した「大田区災害時おおた国際交流センターの設置及び運営に関する協定書」及びマニュアルに基づき、災害の場面を想定した訓練を実施します。実施に当たっては、区や多言語相談窓口委託事業者と連携し、実働に備えます。

〔重点事業4〕ホームページによる情報発信・情報公開（P7）

情報発信の強化を図り、外国人向け生活情報、多言語相談窓口及び各種協会事業の認知度向上に繋げられるよう、協会ホームページのリニューアルを行います。

具体的には、デザインの刷新や、やさしい日本語翻訳機能の導入等のアクセシビリティ改善を施し、利便性の向上とアクセス数の増加等を図ります。

事業計画

1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）

（1）相談・情報提供【予算額：15,195,454円】

事業名	事業概要											
（補） ①多言語相談・生活情報の提供	○一般相談 センター内に相談窓口を設置し、多言語で生活相談や情報提供を行います。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>英語</td> <td>月・火・水・金曜日</td> <td rowspan="5" style="vertical-align: middle;">10時～17時</td> </tr> <tr> <td>中国語</td> <td>月・火・木・金曜日</td> </tr> <tr> <td>タガログ語</td> <td>月・金曜日</td> </tr> <tr> <td>ネパール語</td> <td>月・水曜日</td> </tr> <tr> <td>ベトナム語</td> <td>木曜日</td> </tr> </table>	英語	月・火・水・金曜日	10時～17時	中国語	月・火・木・金曜日	タガログ語	月・金曜日	ネパール語	月・水曜日	ベトナム語	木曜日
	英語	月・火・水・金曜日	10時～17時									
	中国語	月・火・木・金曜日										
タガログ語	月・金曜日											
ネパール語	月・水曜日											
ベトナム語	木曜日											
○専門相談 弁護士による法律相談を行います。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第1・第3日曜日</td> <td>13時～17時 (事前予約制)</td> </tr> </table>	第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)										
第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)											
○情報提供 外国人に関わる地域団体や支援機関を訪問し、情報共有や顔の見える関係づくりを行います。												
（補） 重点1 ②保護者への情報提供	○小学校入学前オリエンテーション 外国人の保護者を対象に、日本の学校生活や入学前の準備等について説明し、日本の小学校に対する知識の向上と不安の軽減を図ります。											

（2）通訳・翻訳【予算額：6,320,168円】

事業名	事業概要
（補） ①区への通訳派遣及び翻訳の協力	区からの依頼に応じて、区施設への通訳派遣及び行政情報の翻訳・校正を行います。
（補） ②区提出文書の翻訳	多言語相談窓口において、外国人区民が区の行政手続で提出する外国で発行された証明書等の文書の翻訳を行います。
（自） ③ボランティア通訳・翻訳サービスの実施	外国人区民等の依頼に応じて、ボランティアによる通訳の派遣及び文書の翻訳を行います。

(3) 日本語等の学習支援【予算額：16,610,812 円】

事業名	事業概要
(補・自) ①日本語講座の開催	<p>○初級日本語講座 ひらがなとカタカナの読み書き、簡単な日常会話など、生活上必要な入門レベルの日本語を学ぶための講座を開催します。</p> <p>○日本語講座「学校プリントを読もう」 外国人の保護者を対象に学校プリントを読むときのコツや学校特有の単語の意味等を学ぶための講座を開催します。</p> <p>○おたこども日本語教室 不就学・未就学の子どもを対象に日本語教室（蒲田・大森）を開催し、小中学校へのスムーズな就学をサポートします。</p> <p>○マンツーマン語学レッスン 外国人区民等とボランティアをマッチングし、日本語学習等をサポートします。</p>
(補) ②日本語ボランティア養成講座の開催	○日本語ボランティア養成講座（入門編・ステップアップ編） 区内で日本語学習支援を行いたい方、現在活動中の方等を対象とした講座を開催します。
(補) ③地域日本語教育の体制・環境づくり	地域のニーズや学習者の実情に応じたより効果的な学習機会の提供に向け、区内の日本語学習支援団体や学校等と情報共有等を行います。
(補) 重点2 ④こどもの学習支援	<p>○こども学習支援ボランティア養成講座 外国につながるのあるこどもの学習支援を行うボランティアを養成するための講座を開催します。</p> <p>○夏休み学習教室 養成講座の修了者が、外国につながるのあるこども向けに夏休みの宿題や自由研究のサポートを行います。</p> <p>○こども学習支援教室/出張型こども学習支援教室 養成講座の修了者が、外国につながるのあるこどもに対し、宿題や日本語学習のサポートを行います。Minto Ota での実施のほか、地域に出向きより多くのこどもたちの参加を促進します。</p>

(4) 災害時外国人支援【予算額：419,627 円】

事業名	事業概要
(補) 重点3 災害時外国人支援ボランティアの養成	災害時おた国際交流センターの円滑な設置・運営に向けて、災害時に通訳・翻訳等で外国人支援を行うボランティアを募集・登録し、活動に必要な講座や訓練を行います。

2 国際交流の推進に関する事業（定款第4条第2号関係）

（1）地域における国際交流【予算額：785,085円】

事業名	事業概要
(補) ①日本語でプレゼンテーションの開催	日頃の日本語学習の成果や目標、思い等を画像や映像等を用いて発表する場を提供し、日本語学習者や日本語ボランティア等のモチベーション向上を図るとともに地域交流及び相互理解を促進します。
(補) ②多文化交流会の開催	地域における多文化理解の促進を目的とした国際交流イベントを開催します。
(補) ③ホームビジットイベントの実施	外国人留学生などが日本人の家庭を訪問し、日本人の生活文化を体験するとともに、交流を通して相互理解を図ります。
(補) (自) ④地域と連携した事業の開催	<p>○GOCA カフェ（にほんごではなそう） 地域交流・国際交流の一環として、外国人と日本人が集い、日本語で語り合う場を提供します。</p> <p>○日本の伝統文化体験 外国人区民が日本の文化に触れ、地域の中でより充実した生活が送れるよう、日本の伝統文化を体験できる機会を提供します。</p> <p>新規○OTA ふれあいフェスタへのブース出展 協会事業の周知の他、地域団体等と連携し多文化理解を図ります。</p>

（2）海外都市との交流【予算額：0円】

事業名	事業概要
(補) 姉妹都市等との交流事業への協力	区が行う姉妹都市や友好都市等との交流事業の実施に協力します。

3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）

（1）国際交流ボランティアの活躍支援【予算額：387,232円】

事業名	事業概要
(補) ①国際交流ボランティアの募集・登録	国際交流ボランティアを募集・登録し、協会事業を中心に様々な場面での活躍につなげます。
(補) ②多文化共生社会の担い手育成セミナーの開催	多文化共生社会の実現に向けた課題や今後の展望について理解を深め、多文化共生社会の担い手としての在り方や心構えを学ぶ講座を開催します。
(補・自) ③ボランティアグループの形成・活動	○外国人取材記事「隣の外国人」の作成 国際交流ボランティアの中で実行委員会をつくり、地域で活躍する外国人区民等の取材記事を作成します。 ○ボランティア交流会 国際交流ボランティア同士の連携や親睦を深めるため、交流会を開催します。
(自) ④講座での活躍支援	国際交流ボランティアの能力・経験を活かした講座を開催します。

（2）国際交流団体の活動促進【予算額：0円】

事業名	事業概要
(補) 国際交流団体との連携・協力体制の強化	国際交流団体との連携・協力体制の強化、地域における国際交流活動の活性化に向けた方策の検討・実現を図ります。

4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）

（1）国際協力の意識啓発【予算額：24,960円】

事業名	事業概要
(自) 国際協力・理解講座講師の紹介	学校や団体からの希望に応じて、講師経験のある国際交流ボランティア等を講師として紹介します。

（2）小さな国際協力【予算額：7,800円】

事業名	事業概要
(補) 使用済み切手等の寄付	使用済み切手や書き損じはがき、外国のコイン等を収集し、開発途上国で教育や医療等の支援活動を行っている団体に寄付します。

5 情報収集、調査研究及び広報（定款第4条第5号関係）

（1）情報収集 【予算額：0円】

事業名	事業概要
（補） 他団体の交流・連携を通じた情報の収集	（一財）自治体国際化協会や（一財）東京都つながり創生財団等の他団体との交流・連携を通して、多文化共生や在住外国人に纏わる最新情報（人口動態、施策、統計データ等）を収集します。

（2）ホームページの管理・運営【予算額：6,763,267円】

事業名	事業概要
（補） 重点4 ホームページによる情報発信・情報公開	ホームページで協会活動の情報発信及び法人情報の公開を行います。またデザイン等のリニューアルを行い、利便性の向上を図ります。

（3）広報紙の発行【予算額：882,080円】

事業名	事業概要
（補） ①「GOCA ニュース from おおた」の発行	ニュースレター「GOCA ニュース from おおた」を発行し、協会の活動内容やイベントの様子などを広く周知します。
（補） ②リーフレットの発行	協会活動の周知、認知度向上のため、協会事業の概要を掲載したリーフレットを発行・配布します。

（4）公式SNSによる情報発信【予算額：0円】

事業名	事業概要
（自） Facebook等の運用	Facebook、Instagram等を運用し、協会が開催するイベント・講座情報、災害発生時の緊急情報などを随時発信します。

（5）「国際都市おおた」の啓発【予算額：622,749円】

事業名	事業概要
（補） 啓発グッズの製作及び活用	「国際都市おおた」をPRするためのグッズを製作し、協会の事業やイベントなどで活用することで、区民の多文化共生意識の啓発やセンターの認知度向上を図ります。

6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第4条第6号関係）

(1) 多言語情報紙の作成【予算額：8,362,420円】

事業名	事業概要
(委) 「Ota City Navigation」の作成	外国人区民のための多言語情報紙「Ota City Navigation」を作成します。 [発行回数] 年8回発行予定 [言語] やさしい日本語、英語、中国語、タガログ語、ネパール語、ベトナム語

(2) 会議室の運営・管理【予算額：462,000円】

事業名	事業概要
(委) 会議室の貸館業務	国際交流団体等が実施する各種イベントや集会等でセンターの会議室を貸し出し、国際交流活動や地域活動の増進へとつなげます。 [日程] 通年（ただし、12月29日～1月3日及び休館日を除く）

(3) 情報・交流コーナーの活用【予算額：1,320,000円】

事業名	事業概要
(委) 情報・交流コーナーにおける企画展示	その時々テーマに沿った写真やパネル、手に取れる物等を展示し、センター来訪者の多文化共生や国際交流に係る学びや意識啓発を促します。（3回実施予定）

(4) 就労・定着支援【予算額：397,276円】

事業名	事業概要
(委) 介護の日本語講座の開催	外国人が福祉施設で働くために必要な日本語やマナー等を学ぶ講座等を開催し、定着支援を行います。

7 その他事業（定款第4条第7号関係）

(1) 会員募集【予算額：24,194円】

事業名	事業概要
(自) 賛助会員の募集	協会の目的に賛同し、活動を支援してくれる個人及び法人・団体の賛助会員を募集します。

(2) 広告募集【予算額：0円】

事業名	事業概要
(自) GOCA ニュース from おおたへの広告募集・掲載	協会が発行するニュースレター「GOCA ニュース from おおた」に掲載する民間事業者の広告を募集します。

(3) 寄附募集【予算額：0円】

事業名	事業概要
(自) 寄附金の募集	協会の経営基盤強化のため、広く一般に寄附金を募集します。

(参考) 主な事業の実施予定

時期	主な事業 (予定)
4～7月	<ul style="list-style-type: none"> ・初級日本語講座 (第1期・全16回) ・こども学習支援教室 (第1期・全10回) ・日本語ボランティア入門講座 (全10回) ・こども学習支援ボランティア養成講座 (全7回) ・災害時外国人ボランティア基礎講習 ・多文化交流会① ・ボランティアセミナー ・国際交流ボランティア交流会
8～11月	<ul style="list-style-type: none"> ・初級日本語講座 (第2期・全10回) ・こども学習支援教室 (第2期・全10回) ・夏休み学習教室 (全3回) ・出張こども学習支援教室 ・外国人保護者のための小学校入学前オリエンテーション① ・災害時おおた国際交流センター設置研修 ・多文化交流会②③ ・日本の伝統文化体験 ・OTA ふれあいフェスタへのブース出展
12～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・初級日本語講座 (第3期・全10回) ・こども学習支援教室 (第3期・全10回) ・外国人保護者のための小学校入学前オリエンテーション② ・日本語講座「学校プリントを読もう」 (全5回) ・日本語ボランティアステップアップ講座 (全2回) ・災害時おおた国際交流センター設置訓練 ・多文化交流会④ ・ホームビジット
通年等	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語相談窓口 ・区施設への通訳派遣、区依頼文書の翻訳協力、区提出文書の翻訳 ・おおたこども日本語教室 ・マンツーマン語学レッスン ・GOCA カフェ (にほんごではなそう) ・賛助会員の募集
発行物	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人取材記事「隣の外国人」 (年6回) ・「GOCA ニュース from おおた」 (年4回)

令和6年度(2024年度)
収 支 予 算 書
資金調達及び設備投資の見込み

自 令和6年(2024年)4月 1日

至 令和7年(2025年)3月31日



一般財団法人 国際都市おおた協会
Global City Ota Cooperation Association

一般財団法人国際都市おおた協会
令和6年度 収支予算書

[正味財産増減計算ベース]

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	25	25	0
基本財産受取利息収入	25	25	0
特定資産運用収益	10	10	0
特定資産受取利息収入	10	10	0
受取会費	140,000	130,000	10,000
賛助会員受取会費	140,000	130,000	10,000
事業収益	11,948,496	12,655,320	△ 706,824
補助金事業収入	619,300	464,500	154,800
自主事業収入	787,500	596,600	190,900
大田区受託料	10,541,696	11,594,220	△ 1,052,524
受取補助金等	114,255,720	88,728,473	25,527,247
受取大田区補助金	114,255,720	88,728,473	25,527,247
雑収入	200	200	0
受取利息収入	200	200	0
経常収益計	126,344,451	101,514,028	24,830,423
(2) 経常費用			
①事業費	112,618,261	88,491,145	24,127,116
給料手当	33,478,186	22,570,640	10,907,546
派遣委託費	5,318,000	3,142,614	2,175,386
福利厚生費	8,888,540	6,226,325	2,662,215
旅費交通費	501,080	317,360	183,720
通信運搬費	3,156,015	3,772,989	△ 616,974
減価償却費	193,039	235,099	△ 42,060
消耗品費	2,767,825	3,451,584	△ 683,759
修繕費	166,386	151,360	15,026
印刷製本費	842,480	696,610	145,870
賃借料	2,521,497	2,393,641	127,856
保険料	119,270	130,270	△ 11,000
諸謝金	3,354,205	1,989,945	1,364,260
委託費	43,921,231	41,325,968	2,595,263
会議費	90,400	0	90,400
広告宣伝費	6,763,267	1,501,500	5,261,767
渉外費	44,000	106,000	△ 62,000
支払手数料	492,840	479,240	13,600

一般財団法人国際都市おおた協会
令和6年度 収支予算書

[正味財産増減計算ベース]

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
②管理費	13,063,766	11,780,947	1,282,819
役員報酬	4,200,000	1,980,000	2,220,000
福利厚生費	6,116,812	7,640,000	△ 1,523,188
会議費	6,000	6,000	0
旅費交通費	163,200	195,840	△ 32,640
通信運搬費	1,089,719	1,086,065	3,654
消耗品費	74,455	9,418	65,037
保険料	0	71,004	△ 71,004
諸謝金	616,000	330,000	286,000
租税公課	110,000	100,000	10,000
費用弁償	570,000	249,000	321,000
渉外費	25,000	25,000	0
支払手数料	92,580	88,620	3,960
③大田区返納金	619,300	464,500	154,800
経常費用計	126,301,327	100,736,592	25,564,735
当期経常増減額	43,124	777,436	△ 734,312
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	43,124	777,436	△ 734,312
一般正味財産期首残高	1,914,387	1,136,951	777,436
一般正味財産期末残高	1,957,511	1,914,387	43,124
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	4,957,511	4,914,387	43,124

一般財団法人国際都市おおた協会
資金調達及び設備投資の見込みについて
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。

収支予算書に対する注記

基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の前期末残高及び財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産 定期預金	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産 定期預金	1,000,000	0	1,000,000	0
合計	4,000,000	3,000,000	1,000,000	0